

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トウ・ミー

To Me

10

Oct 2018
Vol.281

ときめき人

大久保 榮志さん

【特集】

夏に挑む 地域のチカラで祭り復活

【写真集】

登米市夏祭り

【今月の表紙】

ふるさと花火 in 長沼から
(関連記事 37 ページ)



夏に挑む

この夏、各種全国大会で活躍した本市の小中高生たち
彼らの夏の挑戦に迫る



(写真左から、佐藤・阿部・西條・及川 (全員3年))

全国高校体育大会 カヌースプリント

シングル200^{メートル}・500^{メートル}準決勝進出 佐藤菜央
ペア200^{メートル}・500^{メートル}準決勝進出 佐藤菜央、阿部恭伽
フォア200^{メートル}・500^{メートル}準決勝進出 佐藤菜央、阿部恭伽、
西條恵里奈、及川捺美

登米高カヌー部

「ひとつひとつのレースで、自分の力を出し切ることが目標だった」と話す佐藤。

佐藤は昨年、シングルでインターハイに出場し、準決勝進出。今年は周りからの期待やプレッシャーがある中、県総体で優勝し、危なげなくインターハイ進出を決めた。「インターハイ出場はうれしいが、タイム的にはまだまだ」と冷静に振り返る。

インターハイ当日「チームメイトの中で一番落ち着いていた」と工藤大将監督が言う通り、冷静に試合を進めた。200^{メートル}予選は5着、500^{メートル}予選は2位でゴールし準決勝まで進出。レース中は、スタートからゴールまで一度も手を抜かなかった。惜しくも決勝には進出できなかったが、全力を出し切った佐藤。

「次の国体でも、結果は気にしていない。後悔しないように、練習もレースも全力で臨むだけ」と力強く話す。

佐藤とペアで出場した阿部は「入部当初は、インターハイは全く考えていなかった。工藤監督が楽しそうにカヌーの話をしているのを見て、入部を決めた。初めてカヌーに乗ったときは、すごく楽しかった」と話す。

阿部の課題は、艇のバランスが崩れてしまうこと。普段は物静かな阿部だが、カヌーへの思いは強く、練習熱心。部活での練習以外に、ウエイトトレーニングや走り込みなど、弱点を克服するために努力を惜しまなかった。

工藤監督は「一番成長したのは阿部。大会前のタイムトライアルで、エースの佐藤に次ぐ記録を出したので、ペアに抜擢した」と話す。

県大会を突破し、インターハイ出場は決めたものの、他の種目の練習もあり、ペアでの練習量が少なかった。不安を抱えたまま臨んだインターハイ初戦、艇を上手く固定できなままスタート。バランスを崩し、周りから大きく出遅れたが、今までの練習を信じ、落ち着きを取り戻す。うまく立て直し、必死に漕いだ結果、予選突破。地道な努力が生んだ予想以上の結果だった。

フォアは佐藤、阿部に加え、及川と部長の西條が出場。西條は「2学年上の先輩たちがインターハイで入賞したので、それを超えることをずっと目標にしていた」と話す。

インターハイで入賞するための目標は、500^{メートル}で1分56秒台を出すこと。県大会で

は優勝したものの、タイムは2分8秒と目標には届かなかった。インターハイに向け、フォアの練習に最も時間を割いた。4人の強みは、お互いに遠慮せず意見を言い合えること。バランスやタイミングなど、気付いたことはなんでも話し合った。

試合当日の気温は、40度近い炎天下。及川が体調を崩すなど、万全の体制ではなかったが「このメンバーでレースできるのは今大会が最後。遠慮しないで全力で漕ごう」とメンバーに声を掛けた及川。

「練習したことを全て出し切ろう」とチームメイトは、及川の気持ちに答えた。準決勝のタイムは1分56秒。惜しくも決勝には進出できなかったが、目標にしていたタイムでゴールした。

工藤監督は「ベストタイムを出して負けたのは、監督である自分のせい。選手たちは実力以上の力を発揮した」と選手をねぎらった。

ひたむきに努力を続け、全力を出し切った4人の顔は、青空のように晴れ晴れしていた。

第67回 県中総体結果

平成30年7月21～25日
(上位入賞者)

- 陸上
 - 100^{メートル}▽1年男子②佐々木清翔(津山)(東北大会)④千葉雄翔(南方)(東北大会)▽3年男子⑦鈴木翔平(米山)▽1年女子⑧千葉咲依(佐沼)
 - 低学年400^{メートル}リレー▽男子⑥南方中(藤原・千葉・高橋・川熊)
 - 走り高跳び▽男子②及川裕雅(中田)(東北大会)
 - 棒高跳び▽男子①後藤琉希(南方)(東北・全国大会)②後藤

- 智大(南方)(東北大会)、後藤惇輔(南方)(東北大会)⑥久光浩大(新田)⑦佐藤直哉(米山)
- 走り幅跳び▽女子⑥鈴木陽(佐沼)
- 総合▽男子⑤南方中
- 野球
 - 準々決勝進出 中田中
 - ソフトボール
 - 男子①佐沼中(東北大会)
- 柔道
 - 男子団体②豊里中(東北大会)
 - 男子個人55^{キログラム級}②千葉元喜(豊里)(東北大会)
 - 女子団体②佐沼中(東北大会)
 - 女子個人63^{キログラム級}②堀内理央(佐沼)(東北大会)
- 剣道
 - 男子「準々決勝進出」中田中
 - ソフトテニス
 - 男子団体④南方中▽男子個人①高橋明輝・後藤千葵(南方)(東北)

- 北大会
 - 女子個人②白鳥和・小野寺咲乃(南方)(東北大会)
 - バドミントン
 - 男子団体「準々決勝進出」東和中
 - 女子団体「準々決勝進出」南方中
 - 卓球
 - 男子個人「準々決勝進出」角田陽翔(佐沼)(東北大会)
 - 水泳
 - 400^{メートル}自由形▽女子⑤武山千夏(佐沼)(東北大会)
 - 800^{メートル}自由形▽女子③武山千夏(佐沼)(東北大会)
 - 100^{メートル}バタフライ▽男子⑧富士原和仁(佐沼)(東北大会)
 - 100^{メートル}平泳ぎ▽女子④石川晴花(佐沼)(東北大会)
 - 200^{メートル}平泳ぎ▽女子①石川晴花(佐沼)(東北大会)

東北中学校 体育大会結果

- 400^{メートル}リレー▽女子③佐沼中(石川・佐々木・新田・武山)(東北大会)
- 400^{メートル}メドレーリレー▽女子②佐沼中(新田・石川・佐々木・武山)(東北大会)

登米市選抜(野球) 大会結果

- 全日本少年軟式野球大会宮城県大会▽優勝
- 全日本少年軟式野球大会南東北ブロック大会▽準優勝
- 水戸市長旗第8回東日本少年軟式野球大会▽第3位



全国中学生空手道選手権大会出場

男子団体組手

佐沼中(写真左から、千枝紘(2年)・武川史弥(3年)・安達蒼真(3年)・渡邊翔(3年)・武川力(3年)・武川史穂(2年))

男子個人組手 千枝紘

「夢は引き継がれる」

「目指すは全中8強」と話す選手たちは、和道会はさまに所属し、小学生時代から切磋琢磨してきた仲間だ。団体の県予選は、準決勝まで快勝。全中出場を決め、勢いに乗る選手たちは、決勝で強豪の東北学院中を2対1で下し優勝した。

全中で個人組手の部に出場した千枝は、リズムに乗れず初戦敗退。「団体戦では必ず勝つ」と活躍を誓った。団体戦は、相手選手に合わせてメンバーを変える作戦で臨み、3回戦まで1敗もすることなく順調に勝ち上がった。8強をかけて臨んだ4回戦。常葉大附属菊川中(静岡県)を相手に、先鋒千枝は3ポイントリードするが、隙を付かれた瞬間に大技を決められ敗戦。後がない次鋒武川は「絶対勝って次につなぐ」と気合を入れる。大将武川(史)は「必ず自分に回ってくる」と信じて待つが、焦りから武川本来の実力が発揮できずに敗戦。8強への道は閉ざされた。3年生たちは「来年こそ全中8強入りを果たしてほしい」と、夢を後輩に引き継いだ。



(左)高橋明輝 南方中3年
(右)後藤千葵

全国中学校ソフトテニス大会出場 男子個人戦

「高みを目指し有言実行」

「ここまで勝てたのは、このペアを組めたから。感謝している」と、笑顔を見せる2人。組んだ当初は呼吸が合わず、コーチに指導を仰ぎ続けた。日々の努力が実を結び、昨年の県新人戦は上位入賞。東北地域の上位入賞者が集まる「岩手カップ」では、県新人戦で敗れた相手に勝利し優勝した。自信を付けた2人は、なんでも言い合えるようになった。

中総体県大会で優勝し、全国大会進出を決めたときも「おとしの全国大会で、2回戦に進出した先輩の成績を超えたい」と前を見据えた。全国大会1回戦の相手は、開催地の広島代表。アウエーの雰囲気には押し込まれ、序盤はリードを許すが、2人は冷静に相手の癖や打つコースを見極め、逆転で勝利。その勢いは衰えず2回戦も突破し、有言実行した。

今後の目標は「インターハイでベスト8以上」と強気に話す高橋。後藤も「高橋と組み、勝つ喜びを知った。県内で負けないくらい強くなりたい」と話す。お互いを尊重し、強い気持ちを持つ2人は、すでに次の舞台を見据えている。

夏に挑む

Zoom Up Tome 2018 Special

「悔しさ糧に飛躍誓う」

「昨年よりも落ち着いて試合に臨めた」と、2人は口をそろえる。和道会菊田道場に所属する伊藤と北浦は、昨年初めて全少に出場したが、共に初戦で敗退した。

リベンジを胸に臨んだ今年は、共に1回戦シードで2回戦から出場。伊藤は得意の突きで積極的に攻め、序盤からポイントをリードして勝利した。北浦は、引いて守る相手に対し、間合いを詰めて突きで攻め、4対0で勝利。共に全少での初勝利を手にした。続く3回戦、伊藤は同点で試合を終えたが、相手がポイントを先取したため、惜しくも敗戦。北浦は、序盤から優勢に試合を進めるが、試合終盤に守りの気持ちが出てしまい判定で敗れた。「ベスト8が目標だったので悔しいが、昨年よりは全国との力の差を感じなかった」と手応えをつかんだ伊藤。北浦は「初戦突破できたのはうれしいが、最後に弱気になってしまった」と悔しさをにじませた。2人の次の目標は全中の舞台に向かい、悔しさを糧に中学でのさらなる飛躍を心に誓った。



全日本少年少女空手道選手権大会出場

男子個人組手

(左)北浦心太 加賀野小6年
(右)伊藤大翔 登米小6年

「跳び越えた先の栄光」

県大会決勝、心拍数はいつもより少し高かったが、気持ちは落ち着いていた。ボールの反発力を使い、高さ4m00のバーを跳び越えた瞬間、会場からどよめきと歓声が上がった。後藤は、全中に出場できる標準記録を突破し優勝した。「目標だった全国のスタートラインに立つことができた。うれしさと同時に闘志が湧いた」と勝って兜の緒を締めた。

昨年出場した市中総体の記録は3m20。フォームを確認しながら基礎練習を繰り返し、自身の記録を大きく塗り替えてきた。全国大会は3m90から始まった。焦りから2回連続の失敗。バーを4m10に上げた最後の3回目、目の前の跳躍に神経を集中させた。ボールをしなせ、体を振り上げる。高さは申し分なかったが、バーは落下し天を仰いだ。「記録を出すことはできなかったが、トップレベルの選手と競えたことがいい経験になった。高校では、インターハイで優勝できる選手になりたい」。後藤はすでに次の目標を見据え、跳び越えた先の栄光をつかむため、助走を始めている。

全日本中学校陸上競技選手権大会出場 男子棒高跳び



後藤琉希 南方中3年



美術・工芸部門 出展

「納得いくまで描きたい」

昨年は、県高校美術展でも入賞せず、悔しい思いをした伊東。文化部のインターハイ「全国総文祭」の美術・工芸部門の会場だった宮城県美術館で、全国のレベルの高い作品を目の当たりにした。「ここに自分の作品も飾りたい」。大きく刺激を受けた伊東は、その年の秋から総文祭出展を目標に制作を始めた。イメージ通りの表現ができず何度も描き直す日々。全く筆が進まない日もあった。「悩んでも、逃げずにクリアしていくのが彼女の強み」と顧問の阿部先生は振り返る。4カ月かけ、描き進めてきた伊東の油絵は完成した。作品のタイトルは「日常」。生活の中で、靴を取り出す無意識の動作に、あえて意識を向けた。

県展では優秀賞を受賞、念願の総文祭に出展する10点に選ばれた。「素直にうれしかった。家族や友達喜んでくれたことがさらにうれしかった」。作品の完成を決めるのは自分次第。「どこまで描くか悩むことも多いが、納得できるところまで描きたい」。伊東はこれからも絵と向き合い続ける。



出展作品：「日常」

伊東雪奈 佐沼高3年



男子80斤ハードル 決勝進出

「誰よりも速くゴールへ」

「目標は、県大会出場だった」とテンポよく話す佐々木。ハードルを始めたのは、市大会の1カ月前。母親が学生時代にハードルをしていたこともあって、自ら80斤ハードルへの出場を志願した。学校では、スタート位置から1台目のハードルまでの距離を、スピードを加速させながら歩幅を合わせる練習を繰り返した。

「常に体を低くして、速く跳ぶことを意識した」。持ち前の瞬発力とリズミカルなスピードで記録を伸ばし、市、県大会共に優勝、全国出場を果たす。

目標以上のステージに立った全国大会。気持ちを奮い立たせた佐々木は、予選で自己ベストの13秒01をマークしたが、決勝でゴール手前のハードル3台を残し転倒してしまう。しかし、「決勝では自分の力が出せなかったけど、全力で走り切った」と雲一つない青空のようにほほ笑む。「中学に行ったら陸上部に入部し、ハードルがしたい」。専門的な技術を学び、誰よりも速くゴールしたいと新たな目標を決めた佐々木は、さらなる高みを目指す。

佐々木琉偉 南方小6年

夏に挑む

Zoom Up Tome 2018 Special

「努力の継続は大きな力」

創部4年目で歴史の浅い商業部が、県大会団体の部で強豪・大河原商業高を抑えて優勝。初となる全国大会への扉を開いた。さらに、個人の部では1位、2位を佐々木と千葉が独占した。大会は配られた原稿を10分間の制限時間内に打ち込み、速さと正確性を競うもの。県大会で優勝すると全国大会、4位までは東北大会の出場資格が与えられる。

「全国大会の成績は55校中46位。創部したところの成績は、県内でも下から数えた方が早かった。それが、昨年は東北大会に出場するまでになっていた。休まずに部活に来たことが上達した要因」と顧問の宇都宮先生は分析する。

「東北大会に2年連続で出場すること」が合言葉だったという5人。全国大会に行くことになるとは思っていなかった。部長の千葉は「優勝は、もちろんうれしかった。でもそれ以上に、引退が伸びて、このメンバーで少しでも長く部活を続けられたことがうれしかった」と笑う。努力の継続が大きな力となり、商業部に新たな歴史を刻んだ。



全国高等学校ワープロ競技大会出場
登米総合産業高商業部
(写真後左から、千葉啓加・佐々木綾乃・衣川未里
前左から、白石アンナ・高橋凜花(全員3年))

「チーム力で上位目指す」

県大会個人の部で1位から5位までを独占し、3年連続で団体優勝を果たした北方小自転車クラブ。毎日違う目標を立て、堅実に練習を積み重ねてきた成果が、実力と自信につながった。

大会は、交通規則や自転車の安全な乗り方などの問題を解く学科、信号がある交差点の右左折、横断歩道の渡り方などを審査する安全走行テスト、S字走行やジグザグ走行などの熟練度をチェックする技能走行テストの実技で競う。全国大会には、47チーム188人が参加。会場を埋め尽くした参加者と観客数に戸惑う5人だったが、「大会が始まれば、いつもどおり集中できた」と6年の佐々木(歩)と5年の千葉は、実技で満点を取る。しかし、総得点で振るわず、団体の結果は34位に終わった。

「昨年よりいい成績が出せた。後輩は来年もチャンスがあるので、頑張ってもらいたい」と話す佐々木(歩)と安藤。佐々木(杏)、千葉、遊佐は口をそろえ「学科が課題。チーム全員でいい点数を取り、来年はさらに上位入賞を狙う」と意気込みを見せた。



交通安全子供自転車全国大会出場
北方小自転車クラブ
(写真左から、佐々木歩果(6年)・佐々木杏理(5年)・千葉大冨(5年)・安藤まりも(6年)・遊佐祥太郎(5年))

いじめゼロのまちに 市内小学生が意見を交換

「登米市小学生いじめ問題を考えるフォーラム」は8月1日、宝江ふれあいセンターで開かれ、市内全22校の小学校から44人の児童が参加し、いじめ問題について意見を交わしました。

児童らは、友達から言われて嫌な言葉などについて考え、楽しいコミュニケーションを取るにはどうしたらいいか話し合いました。中津山小6年の木村暖さん＝米山町齊藤＝は「他校のみんなとたくさん話をし、相手の気持ちや考え方が人それぞれ違うことを知り、とてもいい経験になりました」と個性を認め合う気持ちを胸に刻んでいました。



友達と楽しくコミュニケーションを取るにはどうしたらいいか、グループで話し合った意見を模造紙に記入し、発表しました。

自分の近未来に向け 42企業が就職ガイダンス

「登米市就職ガイダンス」は7月27日、登米総合体育館で開かれ、42の企業と市内外からの就職希望者214人が参加しました。

就職ガイダンスは、学生の就職支援と若者の定住を促進することが目的。登米高2年の渡辺直さん＝追町中江＝は「宮城県警察と登米市消防本部の説明を聞きました。自分が想像していた以外にも、さまざまな仕事や部署があることを知りました。これからの進路を決める上で、大変参考になりました。参加してよかったです」と、近い将来に向けてより具体的なイメージを膨らませていました。



参加者らは、説明員に質問したり、メモを取ったりするなど、真剣な姿勢で臨んでいました。

未来へのラブレター 女子高生が求める登米市

「OH・TO・ME - 女子高校生会議」は8月2日、市役所迫庁舎の大会議室で開かれ、市内3校から12人の高校生が参加しました。

会議は、女子高校生がこれからの生き方を考えるとともに、それを実現し、誰もが生き生きと暮らせるまちについて話し合いました。登米総合産業高3年の高井なおさん(18)＝東和町米谷4区＝は「とても勉強になり、楽しくみんなと話し合えました。10年後、今よりいいまちになってほしい」と話していました。発表された内容は、女性の市政参加のために設置した女性会議で情報提供します。



会議はワークショップ形式で実施。10年後の登米市に向けたラブレターとしてまとめ、発表しました。

長沼に笑い声やまず 人気番組ファンイベント

北海道テレビ放送(HTB)の人気バラエティ番組「水曜どうでしょう」の巡業イベント「DODESYO CARAVAN 2018」は7月28日、長沼フットピア公園で開かれ、県内外から訪れた多くの来場者でにぎわいました。

イベントでは、同番組のディレクター藤村忠寿さんと嬉野雅道さんによるトークショー、ライブやボートレースなどが催され、会場には終始笑いと歓声が。友人と訪れた大森友貴さん(28)＝涌谷町＝は「出演者の二人に長沼ボート場の風を感じてもらえてうれしい。間近で見ることができて、ますますファンになりました」と笑顔を見せていました。



番組の主題歌を熱唱する出演者ら。来場者もタオルを振りながら一緒に歌い、興奮冷めやらぬイベントが終了しました。

平和の誓いを後世へ 祝祭劇場で戦没者追悼式

「登米市戦没者追悼式」は8月24日、登米祝祭劇場で開かれ、遺族など約400人が参列し、恒久平和を誓いました。

黙祷後、熊谷盛廣市長は「私たちは恒久平和を強く求め、戦争を繰り返さないために、戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えていかなければなりません」と式辞を述べました。来賓の追悼の言葉に続き、参列者が献花。戦没者3529人の冥福を祈りました。参列した千葉清子さん(74)＝中田町川面＝は「戦争で父を亡くし、母が苦勞して育ててくれました。戦争は全てを不幸にします。二度と起こらないように」と手を合わせました。



白菊を供え、手を合わせる参列者ら。平成最後の追悼式で恒久の平和を亡き家族に誓いました。

家族で木に触れ合う 津山でもくもく工作教室

「もくもく親子工作教室」は7月14日から29日までの土曜、日曜の6日間、道の駅津山もくもくランドで開催され、約100組の親子などが参加しました。

親子工作教室は、親子で木に親しんだり、協力して作品を作り上げたりしながら、木との触れ合いを深められる場として毎年開催。親子で参加した須藤健吾君(8)＝津山町横山9区＝は「お父さんとお母さんのために、スマートフォンやテレビのリモコンを入れる箱を作りました。くぎを打つのが難しかったけど、お母さんと協力しながら楽しく工作できました」と喜んでいました。



参加者らは、配られた矢羽模様の板などを使って工夫しながら工作。最後は丁寧にヤスリで仕上げっていました。

Information 01 平成31年度に入園する

1 認定こども園

●私立

■佐沼明星こども園(迫町) ☎0220(22)2737

幼稚園機能分(1号認定)

対象年齢	定員	預かり保育
3～5歳児	10人	○

保育所機能分(2、3号認定)

対象年齢	定員	開所時間
0～5歳児	90人	7:00～19:00

■白鳥ゆめっ子園(迫町) ☎0220(22)1108

幼稚園機能分(1号認定)

対象年齢	定員	預かり保育
3～5歳児	5人	○

保育所機能分(2、3号認定)

対象年齢	定員	開所時間
0～5歳児	50人	7:00～19:00

■白鳥水の里こども園(迫町) ☎0220(22)1108

幼稚園機能分(1号認定)

対象年齢	定員	預かり保育
3～5歳児	20人	○

保育所機能分(2、3号認定)

対象年齢	定員	開所時間
0～5歳児	80人	7:00～19:00

■登米北上こども園(登米町) ☎0220(52)3558

幼稚園機能分(1号認定)

対象年齢	定員	預かり保育
3～5歳児	10人	○

保育所機能分(2、3号認定)

対象年齢	定員	開所時間
0～5歳児	130人	7:00～18:30

■米谷こども園(東和町) ☎0220(42)2101

幼稚園機能分(1号認定)

対象年齢	定員	預かり保育
3～5歳児	5人	○

保育所機能分(2、3号認定)

対象年齢	定員	開所時間
0～5歳児	55人	7:00～19:00

■さくら幼稚園(中田町) ☎0220(34)6694

幼稚園機能分(1号認定)

対象年齢	定員	預かり保育
3～5歳児	90人	○

保育所機能分(2、3号認定)

対象年齢	定員	開所時間
2～5歳児	90人	7:00～19:00

【申込期間】10月15日(月)～31日(水)

【申込方法】申込書、募集要項は、各施設で配布しています。1号認定の人は、申し込み先施設に提出してください。2、3号認定の人は、市役所各総合支所市民課(市民係)に提出してください

【授業料など】市で定めた利用者負担額(所得状況に応じた料金)のほか、給食費、預かり保育料(1号認定のみ)、その他諸費用が必要になります。諸費用は、施設によって異なるため、各施設まで問い合わせください

—「子ども・子育て支援新制度」による利用手続き—

3つの認定区分

支給認定区分	対象となる子ども	利用できる施設
1号認定	満3歳以上で、学校教育を希望する場合(預かり保育利用の場合も含む)	幼稚園 認定こども園
2号認定	満3歳以上で「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望する場合	保育所 認定こども園
3号認定	満3歳未満で「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望する場合	保育所 認定こども園 小規模保育事業所 事業所内保育事業所

施設との利用契約までの流れ

■1号認定

利用希望者	施設(幼稚園など)	市
申請書の提出	申請書の提出(経由)	申請書を受理
認定証の受理		認定証を交付
		施設と利用契約

■2、3号認定

利用希望者	施設(保育所など)	市
申請書の提出		申請書を受理
認定証の受理		利用調整
		認定証を交付
		市(公立・私立認可)または施設(小規模など)と利用契約

児童を募集します

2 保育所・保育事業所

■公立保育所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
迫	迫新田保育所	30人	7:30～18:30	0220(28)2070
中田	中田保育所	90人	7:30～18:30	0220(34)2050
豊里	豊里保育園	120人	7:30～18:30	0225(76)4075
米山	よねやま保育園	90人	7:30～18:30	0220(55)3790
石越	石越保育所	60人	7:30～18:30	0228(34)2039

■私立認可保育所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
迫	佐沼保育園	120人	7:00～19:00	0220(22)3512
	錦保育園	90人	7:00～19:00	0220(22)2647
	にじいろ保育園	40人	7:00～19:00	0220(44)4937
東和	米川聖マリア保育園	40人	7:00～18:30	0220(45)2054
	錦織保育園	70人	7:00～19:00	0220(44)3666
中田	みどりご園	100人	7:00～19:00	0220(34)6677
	保育所森のくまさん	90人	7:00～19:00	0220(34)4105
南方	南方保育所	70人	7:30～18:30	0220(58)2238
	白鳥保育園	40人	7:00～19:00	0220(58)2681
	くるみの木保育園	75人	7:30～18:30	0220(23)7120
津山	杉の子保育所	30人	7:30～18:30	0225(69)2735

■小規模保育事業所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
迫	つくしんぼ(佐沼)	19人	7:30～19:00	0220(22)6423
	杉の子幼児園	12人	7:30～18:30	0220(22)8066
	家庭保育園なかよし	12人	7:30～18:30	0220(22)0906
	うさぎさん家保育園	19人	7:30～18:30	0220(22)1730
	ニチイキッズ佐沼なかえ保育園	19人	7:00～19:00	0220(21)6525
	プアマナ園(ゆめっ子)	12人	7:00～19:00	0220(23)7601
	きらり保育園さぬま	19人	7:00～19:30	0220(23)7701
	すずらん保育園	19人	7:30～18:30	0220(23)8688
	託児所ゆりかご	19人	7:00～19:00	0220(34)5706
	たんぼぼ保育園	19人	7:00～19:00	0220(34)7789
南方	きらり保育園かがの	19人	7:00～19:30	0220(23)7748
	プアマナ園(白鳥)	12人	7:00～19:00	0220(58)3757

■事業所内保育事業所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
登米	キッズつぼみ(地域枠)	12人(4人)	7:30～18:30	0220(23)7308

※小規模保育事業所および事業所内保育事業所(小規模型)を利用できるのは、原則平成28年4月2日以降生まれのお子さんです(3歳未満児のみ)。

※「うさぎさん家保育園」は、土曜休みです。

※定員は変更になることがあります。

※「杉の子保育所」は、平成32年3月31日で閉所し、津山町域に認定こども園が開園予定です。

【受付期間】10月15日(月)～31日(水)午前8時30分～午後5時15分(土日、祝日を除く)

※受付期間を過ぎた場合は、二次利用調整の対象となりますので、ご注意ください。

【受付場所】各総合支所市民課(市民係)

【申込書記布日】10月1日(月)から各総合支所で配布します

※現在保育施設(認可外除く)に入所中の場合は、施設から配付されます。

【入所要件】次の事由により、保護者などがお子さんの保育を必要とする場合に入所できます

保育を必要とする事由

- | | |
|---------------|---------------------------------|
| ①就労(月48時間超) | ⑦就学 |
| ②妊娠、出産 | ⑧虐待やDVの恐れがあること |
| ③保護者の疾病・障がい | ⑨育児休業中にすでに保育を利用していて、継続する必要があること |
| ④同居親族などの介護・看護 | ⑩前各号に類する状態にあると認められる場合 |
| ⑤災害復旧 | |
| ⑥求職活動 | |

【申し込みに必要な書類】

- 支給認定申請書(現況届)兼施設利用(調整)申込書
- 家族状況票
- お子さんの健康発育状況
- 就労証明書など必要書類

【利用調整の結果】保育の必要性を指数化、順位の高い人から選考し、入所の可否を平成31年1月末頃に通知します。なお、利用希望日が6月以降の場合は、希望日の1カ月前の審査および通知になります

【その他】4月入所希望は平成30年12月31日までの出産予定者、5月入所希望は平成31年1月31日までの出産予定者を対象に申し込みを受け付けます。ただし、出産後に氏名などの申し出が必要です。随時申し込みは、これまで同様出産後になります

【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(子ども保育係) ☎0220(58)5562

※保育内容の確認、施設見学を希望の場合は、直接施設へ問い合わせください。

健康の保持や増進のため、正しいラジオ体操を学べる「ラジオ体操講習会」を開催します。

【日時】10月22日(月)午後6時30分～午後8時(予定)

【場所】中田総合体育館(室内用運動靴を持参ください)

【講師】鈴木大輔氏、原川愛氏(NHKテレビ・ラジオ体操出演)

【申込方法】教育委員会教育部

生涯学習課スポーツ振興係まで電話またはメールで、氏名、性別、年齢、電話番号をお知らせください。

【申込期限】10月5日(金)

【申し込み・問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課(スポーツ振興係)

☎0220(34)2698

FAX 0220(34)2504

✉ syogakusyu@city.tome.niyagi.jp



ファミリー・サポート・センター事業は「地域で育児の手助けができる人」(協力会員)と「育児の手助けが必要な人」(利用会員)がそれぞれ会員登録し、地域ぐるみで子育てを支援します。協力会員になるには、講習を全て受講する必要があります。詳しくは、問い合わせください。

【申込期限】10月16日(火)

【受講料】無料

【申し込み・問い合わせ】登米市ファミリー・サポート・センター事務局(南方子育てサポートセンター内)

☎0220(58)5558



講習会の時間と内容

時間	内容
午前10時15分～10時30分	受付
午前10時30分～正午	講義1 子どもの事故、事故防止、応急処置について
正午～午後1時	昼食休憩
午後1時～1時15分	講義2 登米ファミリー・サポート・センター事業の説明
午後1時15分～2時15分	講義3 子どもとの関わり方(講話)、遊び方(実技)
午後2時20分～3時	講義4 子どもとの心と身体の発達について
午後3時～3時15分	閉会・諸連絡など

04 健康のために運動を「ラジオ体操講習会」開催



31年度に実施する集会施設新築や改修費用の一部を補助します。

【対象事業】①集会施設の新築および購入②集会施設の修繕、模様替え(バリアフリー化を含む)および増築

【補助率および限度額】補助率2分の1以内で①新築②1千万円③修繕、模様替えなど④250万円

【対象外経費】①門、柵、植樹など

どの附帯工事および購入費②用地の取得費③既存の建物の解体費④備品費など

【受付期限】31年度事業分の要望①10月31日(水)

※事前にスケジュール、対象経費などについて相談ください。

【申し込み・問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係)

☎0220(22)2173

03 地域の憩いの場を建築・改修安全・安心に利用するための費用を助成

05 子どもたちを地域で育てるファミサポ事業協力会員を募集

3 幼稚園

●市立

町域	施設名	対象年齢	預かり保育	電話番号
迫	新田幼稚園	4～5歳児	◎	0220(28)2222
	北方幼稚園	4～5歳児	○	0220(22)7635
中田	中田幼稚園	4～5歳児	◎	0220(34)3502
豊里	豊里幼稚園	3～5歳児	○	0225(76)3323
米山	米山東幼稚園	4～5歳児	○	0220(55)3367
	米山西幼稚園	4～5歳児	○	0220(55)2612
石越	石越幼稚園	3～5歳児	○	0228(34)3170
南方	南方幼稚園	4～5歳児	◎	0220(58)2218
	東郷幼稚園	4～5歳児	○	0220(58)2649
津山	つやま幼稚園	4～5歳児	○	0225(68)2029

※つやま幼稚園は平成32年3月31日に閉園し、認定こども園が開園予定です。

※◎は保育所型預かり保育実施施設、保育所と同等の時間・期間の保育を利用できます。

【申込書配布日】10月9日(火)から、午後1時～5時に各幼稚園で配布します

【申込期間】10月15日(月)～31日(水)午前8時30分～午後5時15分(土日、祝日を除く)

【申込方法】次の書類を入園希望先に提出してください

02 平成31年度の放課後児童クラブ利用児童を募集します

【利用対象児童】保護者が仕事、病気その他の理由で、昼間家庭にいない市内小学校に在籍する児童

【児童クラブ開所時間】

①平日＝放課後～午後6時30分

②長期休業日、土曜日、振替休業日＝午前7時30分～午後6時30分

【閉所日】日曜、祝日、年末年始

※原則として、インフルエンザ、台風などによる学校閉鎖や緊急事態が発生した場合は、学校と同じように閉所します。

【利用料金】無料(おやつ代、教材費や保険料などは、個人負担になります)

【申込方法】10月15日(月)から31日(水)までに、児童館または子育て支援センターに必要書類を提出してください

【問い合わせ】詳しくは、各児童クラブまで問い合わせください

クラブ名	対象校	定員	実施場所	電話番号
佐沼児童クラブ	佐沼小学校	170人	迫児童館	迫児童館 0220(22)2524
新田児童クラブ	新田小学校	30人	新田中学校	
北方児童クラブ	北方小学校	40人	北方小学校、北方公民館	0220(52)2246
登米児童クラブ	登米小学校	60人	登米児童館	南方子育てサポートセンター 0220(58)5558
東和児童クラブ	米谷小学校 米川小学校	40人	米谷児童活動センター	中田児童館 0220(35)2525
錦織児童クラブ	錦織小学校	30人	錦織ふれあいセンター	
加賀野児童クラブ	加賀野小学校	130人	中田児童館	
上沼児童クラブ	上沼小学校	50人	上沼児童活動センター、上沼ふれあいセンター	
石森児童クラブ	石森小学校	30人	石森小学校	
宝江児童クラブ	宝江小学校 浅水小学校	30人	宝江小学校	
豊里児童クラブ	豊里小学校	70人	豊里多目的研修センター	090(7070)5256
米山児童クラブ	米岡小学校 中津山小学校 米山東小学校	60人	米山児童館	0220(55)2313
石越児童クラブ	石越小学校	40人	石越保健センター	0228(34)3110
南方児童クラブ	南方小学校 東郷小学校 西郷小学校	110人	南方子育てサポートセンター、南方小学校	南方子育てサポートセンター 0220(58)5558
津山児童クラブ	柳津小学校 横山小学校	40人	津山林業総合センター	0225(68)3363

※米川小学校、浅水小学校、米山東小学校では、平日に「放課後子ども教室」を実施していますので、長期休業日のみ各クラブで受け入れます。

※施設整備などにより、実施場所が変更になる場合があります。

Information 06

企画展で振り返る
登米の「明治150年」

本年は、戊辰戦争から150年に当たる節目の年です。
登米地方の領主たちは兵を率い、福島・秋田方面で新政府軍と戦い、多くの戦死者を出しました。さらに、当地方は新政府の直轄地として、土浦藩、宇都宮藩、高崎藩の取締地になりました。
企画展では、当地方の戊辰戦争と明治初期の動向の戊辰戦争戦没者慰霊の動き、100年の節目に実施された記念行事を紹介し「明治150年」を振り返る展示をします。

【開催期間】9月29日(土)～11月25日(日)
※毎週月曜休館(月曜が祝日の場合は、翌平日休)。

●関連講座「戊辰戦争弔魂碑を巡る」
※事前に申し込みが必要です。

【内容】博物館の展示を見学後、佐沼亘理家弔魂碑(佐沼城中)、登米伊達家弔魂碑(登米神社)、柳津布施家弔魂碑(柳津山神社)、米谷高泉家弔魂碑(冷松寺)を巡ります

【日時】10月8日(月・祝)午後1時～4時(予定)

【集合場所】市歴史博物館(企画展示室)

【定員】15人

【参加費】無料

【講師】学芸員

●展示解説
※事前の申し込み不要。

【内容】企画展の見どころと展示資料について担当学芸員が解説

【日時】11月3日(土)午前11時～11時30分

【会場】市歴史博物館(企画展示室)

【参加費】無料

【問い合わせ】市歴史博物館
☎0220(21)5411



Information 07 市医療局職員を募集

【職種、採用予定人員など】

募集職種	採用予定人員	受験資格
看護師	20人程度	(免許保有者)昭和44年4月2日以降生まれの人 (免許取得見込者)昭和54年4月2日以降生まれで、平成31年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人 ※長期勤続によるキャリア形成の観点から応募資格に年齢制限を設けています。
言語聴覚士	1人程度	言語聴覚士の免許を持つ、または平成31年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人
作業療法士	2人程度	作業療法士の免許を持つ、または平成31年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人
社会福祉士	1人程度	社会福祉士の資格がある、または平成31年3月31日までに卒業見込みで資格取得見込みの人

【試験日程】10月14日(日)
【試験会場】登米市民病院 地域医療連携センター(多目的ホール)
【試験方法】小論文試験、人物(面接)試験、健康診査、資格調査
【受付期間】10月4日(木)まで
※郵送の場合は、受付期間中の消印のものに限ります。
【受付時間】午前8時30分～午後5時15分(平日)
【受験申し込み】
申込書を医療局経営管理部総務課で配布しています。郵送で請求する場合は、封筒の表に「(職種名)採用試験申込書請求」と朱書きし、宛先を明記した120円切手が貼ってある返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください。
詳しくは、市または市医療局のホームページをご確認ください
※申込書などの様式は、市または医療局のホームページからダウンロードできます。
【合格発表】10月26日(金)
【申し込み・問い合わせ】医療局経営管理部総務課(人事係)
〒987-0511 登米市迫町佐沼下田中25(登米市民病院内)
☎0220(44)4795

Information 08

秋の登米、魅力発見
婚活2018

【開催日】10月14日(日)
【集合場所・時間】▼市役所迫庁舎玄関前▼午前9時集合、午前9時30分出発(貸し切りバスで移動。時間厳守)
●自分磨きセミナー「もくもくワークショップ」
【開催場所】津山もくもくランド

【内容】▼1対1コミュニケーションタイム(午前10時～10時45分)▼ワークショップ(午前10時45分～正午)

●出会いイベント「秋の明治村散策」

【開催場所】登米町明治村周辺

【内容】▼ランチ交流会(午後0時30分～1時15分)▼明治村散策・フリータイム(午後1時30分～3時)

【参加費】男性4000円、女性2000円(ワークショップ教材費含む)

【人数】男女各15人

【対象者】25～40歳の独身男女(セミナー参加必須)

【申込期限】9月30日(日)午後6時

【申し込み・問い合わせ】NPO法人ハピふるネット(千葉)

伊藤 ☎070(5474)4683
※申込者多数の場合は、市内在住者を優先します。ただし、女性はその限りではありません。
※出会いイベントは、独身の皆さんに出会いの場を提供するものであり、個別に交際、結婚相手を紹介するものではありません。



Information 10

魅力ある教育環境づくり
総合教育会議が開催

第7回登米市総合教育会議が8月17日、市役所迫庁舎で開催されました。
総合教育会議は、市長と教育委員会が、地域の教育課題や学校教育のあるべき姿を共に目指し、民意を反映した教育行政を推進することが目的。教育委員会は、学校再編を重要課題と考え「児童生徒が、多様な考えに触れ、切磋琢磨することで社会の形成者としての基本的資質を伸ばすことのできる学校づくり」を目指しています。

今回は「魅力ある教育環境づくり」として、学校再編の基本方針にある「小中学校等再編構想の骨子(案)」をテーマに市長と教育委員が意見を交換しました。

教育委員からは「骨子(案)」については基本的に賛成である「教育環境を充実させる上で、再編は必要である」「地域ごとの再編計画だけではなく、市全体の計画も説明してほしい」「具体的な再編計画を保護者などに示してほしい」などの意見が出されました。

熊谷市長は「学校再編の基本的な考え方について、教育委員と共通の認識を持てた。今後も児童生徒の教育環境の充実に向け、教育委員の皆さまのご意見をいただきながら、学校再編を進めていきたい」と答えました。

今後、教育委員会では「小中学校等再編構想」を策定し、地域や保護者へ説明する予定です。

【問い合わせ】教育委員会教育部教育総務課(総務係)
☎0220(34)2670

Information 09

市スポーツまつりを開催
(メイヤーズウォークも同時開催)

秋の東和町で文化に触れながら、ウォーキングを楽しんでみませんか。

【日時】10月8日(月・祝)午前9時開会

【場所】米川公民館

【内容】ふるさとウォーキング

①ウォーキング

②ノルディックウォーキング
またはポールウォーキング
※用具は貸し出します。
※スポーツ体験をはじめ、自分の身体と向き合う健康づくりコーナーもあります。参加者には、適塩に配慮したヘルシー豚汁を提供します。

※当日は、第8回メイヤーズウォーク(市長と歩こう)を同時開催。

【参加費】無料

【問い合わせ】登米市スポーツまつり実行委員会(中田総合体育館内)
☎0220(34)7302



Information

11 クマに注意 目撃・出没情報が多発

7月以降、迫町新田地区、南方町内を中心にクマの目撃・出没情報が多く寄せられています。秋は、クマが冬眠に備えて活発に行動する時期です。被害を未然に防ぐため、次のことに気を付けましょう。

●クマに出会わないために
防災行政無線、防災メールなどでクマ出没情報を確認し、やむを得ず出没地域に出掛ける場合は、十分周囲に注意して行動しましょう。

明け方や夕暮れ時など、クマの活動が活発な時間には特にご注意ください。鈴やラジオなど、音の出るものを携帯し、自分の存在をクマに知らせましょう。

●クマを引き寄せないために
クマは食べ物を探して集落付近に出没します。生ごみや不要になった農作物は、土に埋めるなど適切に処理してください。

山際や集落付近のやぶなどは刈り払いし、見通しを良く

しましょう。

●クマと出会ってしまったら
遠くにいる場合は、そっと立ち去ってください。近くにいる場合は落ち着いて、ゆっくり後退してください。子グマを見ても決して近づいてはいけません。近くに母グマがいる場合が多く、大変危険です。

クマが襲ってきた場合は、被害を最小限にするため、地面に伏せ、両手で頭部や首などの急所を守り、クマの攻撃をしのぐ方法が有効とされています。

【問い合わせ】農産園芸畜産課（農産園芸振興係）
☎0220(34)2713

Information

12 平成31年度宝くじ助成の 募集を開始しました

宝くじ助成は、コミュニティ活動に必要な備品の購入や集会施設の整備などを助成し、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与する事業です。

助成を希望する場合は、希望団体調書と申請書類を提出してください。

【対象事業】①一般コミュニティ助成事業②コミュニティセンター事業

【助成金額】①100～250万円②1500万円を限度に
対象事業費の5分の3以内

【希望団体調書提出締切】9月28日(金)

【申請書類提出締切】10月4日

【採択件数】数件程度
※事業着手(購入)開始は来年8月頃になります。

【申し込み・問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係)
☎0220(22)2173

Information

14 市民が参加して PR動画を作成

第3弾になる本市のPR動画が8月31日、9月1日の両日、市内各所で撮影され、市民など約50人が参加し、迫力ある演技を披露しました。

今回は、これまで制作した「登米無双」の世界観を生かしつつ、これまで以上に多くの市民が出演し「うまし、たくまし、登米市」の魅力発信する内容になっています。

PR動画は10月4日(木)、市公式ホームページと動画共有サービス「YouTube Tube」にて公開。同日、登米祝祭劇場で完成披露発表会を開催し

ます。参加者には記念品を配布予定。詳しくは、市公式ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】企画部企画政策課(移住・定住促進係)
☎0220(23)7331



Information

15 つなぐ芸術文化「第22回 みやぎ県民文化祭」開催

県内の文化協会による、舞台(民謡・舞踊・伝統芸能など)の発表や作品(書道・絵画・写真など)を展示します。ぜひご来場ください。

【日時】10月27日(土)、28日(日) 午前10時～

【入場料】無料
【会場】登米祝祭劇場(水の里ホール)
【問い合わせ】第22回みやぎ県民文化祭実行委員会事務(企画部市民協働課内)
☎0220(22)2173

Information

16 第33回カッパハーフマラソン 交通規制のお知らせ

【開催日】11月4日(日)
【規制時間】午前9時20分～正午

左記のとおり交通規制しますので、ご注意ください。
【問い合わせ】カッパマラソン事務局(とよまスポーツクラブ蔵っこ) ☎0220(52)3380

◎車利用の方は、現場の警察官や係員の指示に従ってください。

凡 例
 ■ 車輻通行禁止区間
 ■ 迂回路
 ■ 大型車通行禁止
 交通規制時間 11月4日 9時20分～正午

至気仙沼 約5km
 至一関
 至志津川 約6km
 至石巻
 至豊里
 至若柳
 至若木
 至瀬峰
 約10km

登米市登米総合体育館(蔵ジヤム)
 カッパハーフマラソン会場

登米市・佐沼警察署・登米警察署

13 行政に関する 相談所を開設

行政相談は、国や県、市などへの意見、要望などの相談に応じ、その解決や実現をお手伝いするものです。

市は、右記の日程で特設行政相談所を開設します。行政相談委員が皆さんの相談に無料で応じます。お気軽に利用ください。※行政相談は、総務省行政相談センターきくみみ宮城でも随時受け付けています。

【問い合わせ】総務部総務課(総務係)
☎0220(22)2091
総務省行政相談センター
☎0570(090110)



町域	委員	開催日	時間	開設場所
迫	齋藤 輝雄	10月5日(金)	10:00～12:00	迫老人福祉センター
		10月11日(木)	10:00～12:00	森公民館
		10月22日(月)	10:00～12:00	新田公民館
登米	金田 義晴	10月19日(金)	10:00～12:00	登米老人福祉センター
東和	齋藤 勉	10月17日(水)	9:30～11:30	東和総合支所
			13:00～16:00	米川公民館
		10月19日(金)	9:00～12:00	錦織公民館
			13:00～16:00	米谷公民館
中田	千葉 裕子	10月16日(火)	13:30～15:30	宝江ふれあいセンター
		10月18日(木)	13:30～15:30	上沼ふれあいセンター
		10月19日(金)	13:30～15:30	中田老人福祉センター
豊里	佐々木 豊	10月9日(火)	9:30～11:30	豊里高齢者趣味の交流館
米山	柳 耕 亨	10月10日(水)	9:30～11:30	米山総合保健福祉センター
石越	松浦 耕治	10月15日(月)	10:00～12:00	石越総合支所
南方	佐々木菊枝	10月10日(水)	13:30～15:00	南方公民館
津山	山形 利文	10月18日(木)	9:30～11:30	津山公民館
		10月26日(金)	9:30～11:30	津山老人福祉センター



10月の献血日程

6日(土)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記にお問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(健康推進係)
☎0220(58)2116

自殺予防
仙台いのちの電話

誰にも言えない気持ち
聞かせてください。

☎022(718)4343

いろいろなことに、悩み、苦しんでいる人の「こころの声」を聴きます。

こども夜間安心コール

●電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
●相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎0229(24)2267

「みんなの食育学習会 in 登米」を開催
日頃の食生活を見直し、家族の健康を守るため、大塚製薬、ウジエスパーと市が共催で食育学習会を開催します。

3時
【申込方法】
①ウジエスパー各店舗で申し込みください
②電話、ファクシミリまたはメールで、氏名、電話番号、参加希望日を健康推進課までお知らせください(午前8時30

【相談時間】月～金曜(祝日を除く)午前9時～午後4時
【相談方法】電話、ファクシミリまたはメールで相談ください
【相談・問い合わせ】宮城県対がん協会
☎022(263)1560
☎022(263)1548
✉zaitaku-gan@miyagi-taigan.or.jp

10月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当・予約先
1月	登米総合支所 13:30～15:30 医師 ☎0220(52)5054(登米総合支所)
16日	石越総合支所 13:30～15:30 医師 ☎0228(34)2113(石越総合支所)
29日	南方保健センター 13:30～15:30 精神保健福祉士・学校心理士 ☎0220(58)2113(健康推進課)

精神科医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、各予約先まで申し込みください。

登米市民病院小児科日曜日救急診療

●診療時間 9:00～17:00(受付16:30まで)
【問い合わせ】登米市民病院
☎0220(22)5511

女性医師による
女性の健康相談事業
女性医師が、女性の健康増進に関する相談、思春期や更年期の身体的・精神的不調、家庭や職場でのストレスなどに悩む女性の相談に応じます。
【日時】10月27日(土)午後2時～4時
【場所】石巻市労働会館
【申し込み・問い合わせ】宮城県女医会女性の健康相談室
☎090(5840)1993
【受付時間】午前9時～午後5時(土日、祝日を除く)

学習会終了後は、個別相談会を実施しますので、ご参加下さい。
【テーマ】元気に毎日を過ごす
【日時・場所】
▼豊里公民館
10月26日(金)午後1時30分～3時
▼迫公民館
10月27日(土)午前10時～11時30分
▼石森ふれあいセンター
10月31日(水)午後1時30分～3時

【相談時間】月～金曜(祝日を除く)午前9時～午後4時
【相談方法】電話、ファクシミリまたはメールで相談ください
【相談・問い合わせ】宮城県対がん協会
☎022(263)1560
☎022(263)1548
✉zaitaku-gan@miyagi-taigan.or.jp

10月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
7日	よねやま診療所(米山町) ☎0220(55)2011	かがの歯科医院(中田町) ☎0220(35)2552
8日(祝)	おおともクリニック(津山町) ☎0225(68)3210	王歯科医院(南方町) ☎0220(58)2722
14日	わたなべ内科クリニック(迫町) ☎0220(21)5335	浅野歯科医院(南方町) ☎0220(29)6036
21日	しのはらクリニック(米山町) ☎0220(23)7387	安藤歯科医院(迫町) ☎0220(22)0811
28日	千葉医院(迫町) ☎0220(22)3725	中田歯科診療所(中田町) ☎0220(34)4148

●診療時間 9:00～17:00
【休日急患当番医】
●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米医師会 ☎0220(22)2084
※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

登米市の公共施設 ②課題について

～市民の皆さんと未来の公共施設を一緒に考えるため、公共施設の再編についてシリーズで紹介～

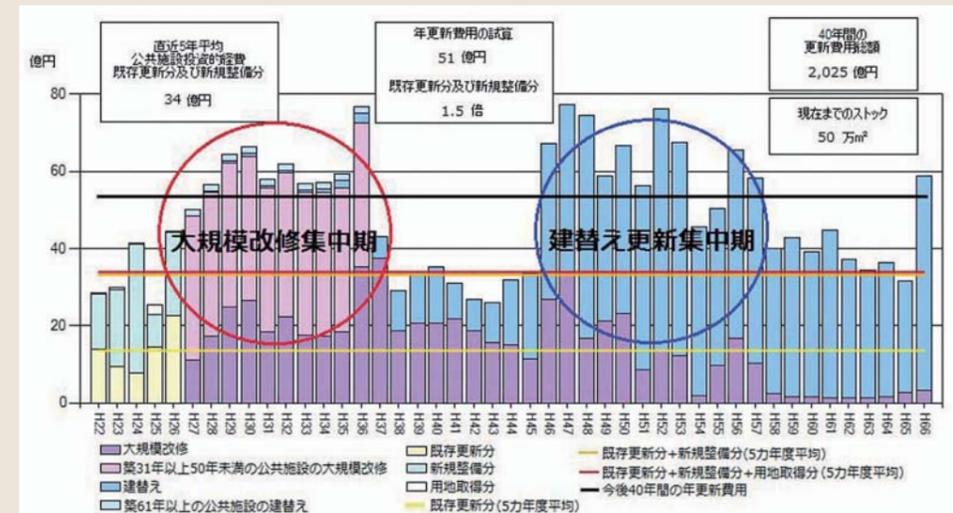
建物公共施設の建築年別面積は、学校教育施設と公営住宅の建設が多かった年代で大きくなっています。一般的に築30年を超える施設は、大規模改修が必要とされており、施設の老朽化が懸念されます。本市は、大規模改修が必要な築30年を超える施設は全体の35%を占めています。

建物公共施設は、経過年数などから、今後急速に老朽化が進むと考えられています。これらの施設の建て替え更新費用や大規模改修費用が増大していくことが見込まれ、特に建物公共施設全体の約6割を占

める学校教育施設、公営住宅、市民文化施設については、厳しい財政状況の中でどのようにして最適な配置と効率的な管理を行うかが課題になります。

総務省が推奨する「公共施設等更新費用試算ソフト」の試算条件のもと、今後40年間に必要な建て替え更新費用と大規模改修費用を試算すると、総額で約2025億円(年平均で約51億円)。一方で、直近5年間に本市が支出した建物公共施設の投資的経費は年平均で約34億円。公共施設の維持管理に必要な費用は、現投資額の1.5倍になります。

■建物公共施設の将来更新費用の推計



【問い合わせ】総務部総務課(財産係)
☎0220(22)2091
※次号は公共施設などの管理に関する基本方針、建物公共施設の全体目標について掲載します。
※公共施設等総合管理計画は市公式ホームページに掲載しています。



「登米市の公共施設を考える会」
市民委員を募集します

市民の皆さんから、これからの時代に必要な公共施設の在り方の意見をいただくため「登米市の公共施設を考える会」の市民委員を募集します。

【募集人員】若干名
【内容】これからの公共施設の在り方に関する事項について調査および検討など
【応募資格】満18歳以上で市内在住または在勤の人(国会議員、地方公共団体議会議員、国・地方公共団体の常勤公務員でない人)
【任期】委嘱の日～平成32年3月31日
【開催回数】年3回程度(1回2～3時間程度)
【開催場所】市役所迫庁舎など
【選考方法】登米市公共施設等総合管理計画本部会議

で選考します
【応募方法】総務部総務課窓口または市公式ホームページ掲載の応募申込書に必要事項を記入の上、直接、登米市役所迫庁舎(2階)の総務部総務課(財産係)まで持参するか、郵送、ファクシミリ、電子メールでご応募ください
【募集期限】10月10日(水)
【応募先・問い合わせ】総務部総務課(財産係)
〒987-0511
登米市迫町佐沼字中江2-6-1
☎0220(22)2091
☎0220(22)3328
✉somu-somu@city.tome.miyagi.jp



豊里

老人福祉施設でよさこい演舞

「YOSAKOI&ねぶたinとよさと」に招待した北海道大学「縁」とコンサフリーク～北海道武蔵女子短期大学～は8月4、5の両日、市内の老人ホームを慰問しました。

慰問は、施設入居者によさこいの演舞を楽しんでもらいたいと、学生たちの申し出で実現。北海道の「YOSAKOIソーラン祭り」で優秀な成績を残している両チームが派手なパフォーマンスを披露しました。学生たちと交流した入居者らは楽しいひとときを過ごしました。

入善の仲間と交流し再会誓う

「入善町・米山町姉妹都市交流」は8月7から9までの3日間、平沼沼ふれあい公園などで開かれ、富山県入善町と米山地区の小・中学校から合わせて33人が交流しました。

この事業は、若年世代が相互交流することにより、友好関係を深め、青少年の豊かな感性の育成が目的。参加者らは、ボートやウォーキングのほか、入善町の特産品であるジャンボスイカを味わいながら再会を誓いました。11月には入善町で開かれる扇状地マラソンへ参加する予定です。



米山

クリーン作戦で町をきれいに

「クリーン作戦」(青少年のための登米市民会議石越支部主催、佐藤文則会長)は8月5日、石越地区内各行政区で実施されました。

クリーン作戦は「道路ふれあい月間」の一斉清掃に合わせ、道路などの環境美化のため、各行政区の子どもたちと保護者がゴミ拾いを実施。早朝の作業にもかかわらず、多くの人が参加し、道端に捨てられた空き缶や紙くずなどを拾い歩きました。



石越

小学校生活最後の夏の思い出

南方地区の小学校3校の6年生を対象とした交流合宿「大嶽山キャンプ村2018」は8月1、2の両日、大嶽山交流広場で開かれました。

キャンプ村は、中学入学前の交流と自主性、協調性やリーダーシップなどを養うことが目的。今年も野外炊飯、キャンプファイヤー、ジュニアリーダーとのダンスやゲーム、水鉄砲づくり、興福寺住職の講話など、盛りだくさんの内容で楽しい思い出をつくりました。



南方

こねて回して子ども陶芸教室

「森の子ども陶芸教室」(津山公民館主催)は7月30、31の両日、日高見窯主宰の鈴木由香さんを講師に、津山陶芸館で開かれ、津山地区の小学生25人が陶芸を体験しました。

陶芸教室は、芸術文化活動を通して心豊かな子どもを育てるとともに、学年や学校の枠を超えた仲間づくりが目的。参加した児童らは「去年も同じものを作ったけど、今年はずっとうまくできてうれしい」と、自身の成長を喜んでいました。



津山

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします



迫

盆踊りで地域住民が触れ合う

「森地区盆踊り大会」(森地区コミュニティ推進協議会主催、鈴木香会長)は8月14日、森公民館で開かれ、多くの来場者でにぎわいました。

今年で4回目となる盆踊り大会は、地域住民や帰省者などとの触れ合いが目的。同協議会を中心に、8人のボランティアが協力して開催しました。やぐらが設置された会場では、盆踊りや和太鼓の演奏のほか、金魚すくいや射的などが催され、大人から子どもまで、笑顔で楽しんでいました。

明治村を盛り上げた夏まつり

「とよま明治村夏まつり」(とよま明治村夏まつり実行委員会、みやぎ北上商工会青年部登米支部主催)は8月4日、登米総合体育館前駐車場の特設会場で開かれ、約1500人が来場しました。

ステージではお笑いライブやダンスなどを開催。会場には人工のビーチが設置されたほか、登米町のジュニアリーダーサークル「クールミント」が水ヨーヨーすくいと射的を出店し、多くの子どもたちでにぎわいました。



登米



東和

仲間と共に防災意識を高める

「平成30年度夏休み防災キャンプ」(青少年のための登米市民会議東和支部主催、秋山宏会長)は8月11、12の両日、網木親和会館で開かれ、東和地区内の小学生13人が1泊2日で防災の知識を深めました。

防災キャンプは、共助の意識の高揚が目的。参加した児童らは、応急手当、毛布を使った搬送や放水などの防災体験のほか、野菜の収穫や野外炊飯などを通して、仲間と交流しながら防災意識を高めました。

新しい仲間と楽しい思い出を

交流合宿「八ん子かっぱ村」は8月10から12までの3日間、栗原市花山にある国立花山青少年自然の家で開かれ、中田地区5校の小学6年生128人が参加しました。

交流合宿は、中学校入学前の仲間づくりと、小学校最後の夏休みの思い出をつくることを目的。最初は緊張した様子の児童らでしたが、キャンプファイヤーでのダンスやミニゲームのほか、沢遊びやウォークラリーを通して自然を満喫しながら、新しい仲間と交流を深めました。



中田

8月9日までの3歳児健診でむし歯のなかった子どもたち



相澤 そらくん (追町大綱東) 浅井 倅架ちゃん (追町鉄砲丁) 伊藤 雪乃ちゃん (追町飯屋) 岩淵 陽真くん (追町三方島) 及川 弥織ちゃん (追町茂葉) 鎌田 美玲ちゃん (追町江合) 菊澤 袖羽ちゃん (追町鉄洗) 熊谷 敏浩くん (追町的場)



鈴木 零翔くん (追町古宿) 高橋 詩大くん (追町中江) 後藤 陽翔くん (登米町小島) 後藤 実弥ちゃん (登米町舟橋) 櫻田 蓮大朗くん (登米町辺室山) 石川 心音ちゃん (東和町米谷8区) 佐藤 優月ちゃん (東和町米谷6区) 佐藤 結菜ちゃん (東和町米川3区)



千葉 雪乃ちゃん (東和町米川9区) 猪股 美羽ちゃん (中田町蓮田) 及川 花ちゃん (中田町駒牽) 佐々木叶愛ちゃん (中田町小島) 島山 朝光くん (中田町龍燈) 松浦 沙奈ちゃん (中田町駒牽) 佐藤ななかちゃん (豊里町十五貫) 佐藤 真緒ちゃん (豊里町竹花)



後藤 暁斗くん (米山町追土地) 山家ちえりちゃん (米山町六軒屋敷) 横山 香慎ちゃん (米山町追土地) 渡邊 太星くん (米山町清水) 西條 晴嘉くん (南方町北本郷) 佐藤 昊夜くん (南方町原) 佐野 結悠くん (南方町板倉) 菅原 悠翔くん (南方町柳沢)



高橋 梨紗ちゃん (南方町柳沢) 渡邊梨々華ちゃん (南方町北本郷) 日野 愛咲ちゃん (津山町小川町)

むし歯がなかった子は、市内9地区で39人中35人でした

歯周病予防で肥満解消・血圧低下へ

歯の疾患というと、むし歯のイメージが強いのと思います。しかし、歯周病もむし歯と並ぶ口の2大疾患の一つです。

むし歯は、生まれつきの体質が大きく影響しますが、歯周病は違います。歯が丈夫な人ほど歯磨きをおろそかにし、歯茎からばい菌が入ってしまう場合が多くあります。歯の健康のためには、普段の歯磨きはもちろんですが、歯科で年に2～3回程度「プロケア(プロフェッショナルケア)」を受けることが大切です。プロケアは、歯磨きでは届かない場所を洗浄でき、歯の正しいケアについて学べます。

口の中の健康は、体の健康に直結します。歯周病を予防することにより、肥満の解消や血圧の低下にも結びつきますので、体の健康のためにも正しい歯のケアを心掛けましょう。

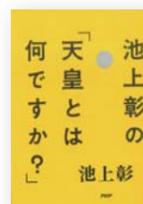
登米市
大坂 博伸
歯科医師会
会長



一般向け

子ども向け

PICKUP_04 池上彰の「天皇とは何ですか？」



池上 彰／著
天皇はいつできたのか。そもそも皇帝とは。生前退位は何年ぶりか。宮家とは何か。今更聞けない天皇と公室の話を分かりやすく解説しています。

PICKUP_05 「抹茶BOOK」



主婦の友社／編
近年、世界的に注目されている抹茶。あらためて知っておきたい抹茶の基本と、抹茶の色や香りを手軽に楽しむことができるスイーツや料理のレシピを紹介します。

PICKUP_06 「師匠歌丸」



桂 歌助／著
無口な男が落語家を志し、桂の門を叩いた。歌丸は愛情を持って弟子を支えたが、不器用な弟子はそれに気付かず。桂歌助が、師匠との32年を赤裸々に語ります。

PICKUP_01 「四字熟語キャラクター図鑑」



深谷 圭助／監修
一念発起、試行錯誤、切磋琢磨。いろいろな四字熟語がキャラクターになって登場。それぞれの四字熟語の意味や由来、使い方などを説明します。

PICKUP_02 「こだぬきコロッケ」



ななもり さちこ／作・こぼ ようこ／絵
化けるのが下手で、叱られてばかりのポン吉。ある日、昼寝をしているポン吉を見て、腹べこのオオカミがコロッケと間違えてかぶりつき…。

PICKUP_03 「ノホホンむらのねこたち」



さとう あや／作
新しいことを始めたいと、ノホホン村に引っ越してきた黒猫のノアルくん。近所を回ると、パン作りや野菜作りなど、みんな好きなことを楽しそうにしている…。

続々新刊が入荷。詳しくは市ホームページで

Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

銀河万丈朗読会「言ーごんべんー」を開催

声優・ナレーターとして幅広く活躍している銀河万丈氏を語り手として、朗読会を開催します。電話で申し込みください。

【日時】9月29日(土)
開場/午後6時15分
開演/午後6時30分
【場所】石ノ森章太郎ふるさと記念館「エントランス」
【聞き耳代】無料
【定員】70人
【申し込み・問い合わせ】
中田生涯学習センター
☎0220(34)8081



一登米図書館の雑誌を差し上げます

閲覧期間が過ぎた雑誌を無償で提供します。お気に入りの雑誌を持ち帰りください。
【日時】9月29日(土)午前10時～午後3時
【場所】登米公民館(1階談話室)
【提供冊数】1人5冊まで(持ち帰り用の袋をご持参ください)
【問い合わせ】登米図書館
☎0220(52)5330

■開館時間 午前9時～午後5時
■休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書室は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください。
■問い合わせ 追 図書館 ☎0220(22)9820
登米図書館 ☎0220(52)5330
中田図書室 ☎0220(34)8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

☑ Books

☑ Health

☑ Young

☑ Dream

☑ Child

☑ Half
Century

☑ One's
Home



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

泉田 菜七恵さん

いずみだ・ななえ 米山東小6年
米山町・相ノ山

優しく頼られる獣医目指して

私の将来の夢は、獣医になることです。以前、猫を予防接種に連れて行った時のことです。不安げに病室をうろうろしている猫を、先生が素早く抱きかかえ、体重を量って名前を確認すると、一瞬で注射を打ちました。その姿を見て、私は「なんてかっこいいんだろう」と思いました。そのことが、獣医を目指すきっかけになりました。

獣医になりたいもう一つの理由は、どんな動物でもみんな健康で暮らせる世の中であってほしいからです。最近、よくテレビで殺処分される犬や猫の番組を見ます。世界には、震えながら殺される順番を待つ動物たちがたくさんいます。冷たいコンクリートの場所で、自分の死を待つなんてかわいそうです。苦しんでいる動物たちを元気に、そしてきれいにしてあげて、新しい飼い主に渡してあげたいと思いました。

人も動物も健康に暮らせるように、優しく頼られる獣医になりたいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



佐々木 陽葵ちゃん(1歳)

2017年7月5日生まれ
中田町・浅部 翔平さんの長女
離乳食をよく食べ、よく笑い、よく泣く陽葵ちゃん。これからはニコニコ笑顔が大きくなってね。



高橋 碧太くん(1歳)

2017年3月26日生まれ
南方町・北本郷 雄太さんの長男
お歌とおせんべいをこよなく愛するわが家の息子。にこにこ笑顔で、元気いっぱい成長してね。



石川 凛くん(1歳)

2017年6月21日生まれ
迫町・舟橋 将哉さんの長男
6月に1歳の誕生日を迎えました。これからも強く優しく元気に大きくなってね。

Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

高橋 巧さん(20)

たかはし・たくみ
迫町・江合

★身長と血液型 169㎝でA型です。

★現在は 南方町にある仙北工業で働いています。高校の先生に勧められて就職を決めました。仕事は、主にオイルシール製造をしており、大変ですが、やりがいがあります。基本的な仕事は覚えましたが、まだまだ覚えることが多いので、勉強の毎日。何事にも臨機応変に対応できるようになりたいです。また、毎年職場の仲間と行く、東北楽天ゴールデンイーグルスの試合観戦が楽しみです。

★自分の性格 友達からは「絡みやすい」と言われます。人見知りをしないので、話しやすいのかもしれませんが、自分では、慎重な性格だと思います。しっかり考えてから行動するので、たまに優柔不断になることもあります。

★理想の女性像 優しく、気が合う人ですね。今はまだ考えていませんが、30歳くらいまでには結婚したいです。

★休日は 友達とご飯を食べに行くことが多いです。市内のお店に行くことが多いので、たまには遠くにも行きたいですね。でも、外食する機会が多くなったので、最近少し太ってしまいました(笑)。

★今やってみたいことは 趣味という趣味がないので、新しいことにチャレンジしていきたいと思っています。

★登米市について一言 不便を感じたことはありませんね。暮らすのにちょうどいい町だと思います。都会に憧れて、東京や仙台に行った友達もいますが、私は地元が好きなので、市外に出ようと思ったことはありません。とても住みやすいですね。



～「わが家のアイドル」を募集～

3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
＜応募方法＞①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字程度)⑧写真データを添付し応募してください <応募先>総務部市長公室広報広聴係
〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=2121dolMyHome>

電子申請 QR コード





渡邊 重雄さん(83)
まさ子さん(79)
米山町・清水
1959(昭和34)年4月入籍

「ありがとう」感謝すんのが円満のコツ

★二人のなれ初めは
「二人」親同士が結婚を決めたんだけど、決まるまで話したこともほとんどなかったの。
★お互いの第一印象は
【重雄】めんこくて声がきれいな人だと思っただよ。
【まさ子】おしゃれな人だった。髪にポマード付けてオールバックだったから、びっくりしたよ(笑)。
★結婚当時の思い出は
【重雄】出稼ぎに行ってたがほとんど家にいねがったな。寂しい思いをさせないように、手紙を書いたんだ。
【まさ子】姑に内緒で、すしを買ってきてくれて、二人でこっそり食べたの。すごく優しくて、この人と結婚して良かったと思っただよ。
★お互いの性格は
【重雄】すごく几帳面。蛇口をしっかりと締めなくて、よく注意されたね(笑)。
【まさ子】すごい働き者。とにかくじっとしてられなくて、忙しくしてるの。
★夫婦円満のコツは
【重雄】会話が多いいがな。よぐすっかけてくんの。
【まさ子】お互いに感謝すること。「ありがとう」っていつも言ってるの。ご飯を食べると、必ず「うめな」って言うってくれるのもうれしね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「井の中の蛙」

帰省のときは、くりこま高原駅ができてからも、仙台で乗り換えて石越駅に向かいます。「くりこま高原駅からの方が便利なのに」と言われますが、石越の玄関は今でも石越駅だと思ひ、大切にしています。

仙台に通学していたこともあり、仙台駅から電車に乗ると、乗客の会話などから古里に一步入った事を感じさせてくれます。仙台から石越までの区間は、青春時代を思い出させてくれる旅でもあります。新田駅をすぎ、追川の鉄橋に差しかかる頃から、広々とした田んぼの奥に、石越の姿が現れます。この風景を車窓から眺めると、古里に帰ってきたことを実感します。お盆

三浦 貞二さん(72)

東京いしこし会事務局局長
石越町(第11)出身



の間は、石越駅に到着すると駅舎から流れる「石越音頭」が迎えてくれます。
私は、祢宜屋敷から海上連へ続く沢田沿いで育ち、学童時代は、家から半径500mほどの小さなエリアが自分の世界でした。海上連の北西にある虎王山の松の大木から眺めるパノラマは別世界で、北に岩手の山々、南に長沼、東に石森、西に若柳が見渡せる風景は、私の秘密の宝物でした。
家の門口を流れる小川は、海上連に注ぎ、虎王山は家の裏山から行くことができました。春から秋は、沢田沿いの小川で「ざっこ」きゃっこ「捕り。ざっこは「タモすくい」や「やな」で捕りました。夏はホタルやセミを捕り、捕まえたホタルを蚊帳の中に放したまま寝たこともあり。秋は海上連でヒシの実を、虎王山ではクリやアケビ採り。冬はスケートやそりすべりと、小さな世界でしたが、年中遊ぶことができました。
現在は、海上連親水公園として整備され、地域の人が定期的環境整備をしてくれています。夏の花や冬の白鳥など、美しい景観をこれからもずっと守り育ててほしいと願っています。

おらほの産直

産地直売所「いしこし大好き」



いつも元気なスタッフの皆さん。お客さんとの会話で店内がにぎわいます。

今月は、産地直売所「いしこし大好き」の佐藤律子店主にお話を伺いました。
Q「いしこし大好き」ほどのよなお店ですか
石越に農産直売所がなかったの2001年に「いしこし大好き」をオープンしました。当店では、会員が栽培した石越産の新鮮な野菜や米などを販売しています。
また、地元の食材を使用した、おにぎり、唐揚げ、餅、惣菜などを店内で調理して販売しています。店内で食べられまますので、お茶を飲みながら、お客さんや会員が交流すること

ができます。
Q人気商品やお勧め商品などを教えてください
みそやきやこうじが人気の商品です。みそやきは、みそ、小麦粉、砂糖などを混ぜ、油で揚げたもので、多いときには150個以上売れます。前日までに連絡をもらえれば、お

【問い合わせ】産地直売所「いしこし大好き」(石越町南郷字館前207-1)
0228(34)3623
新鮮な野菜が並びます



人気のみそやきは3個で100円



新鮮な野菜が並びます

まちの文芸
短歌

作品募集!
11月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、9月28日(金)までご応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。応募者多数の場合選考して掲載します。

この夏の暑さに負けず頑張った庭の草木と水を分け合う
退職後声掛けられし月日流るも廻り感謝に尽きぬ
蝉日暮れ急ぎ行くなよこの夏とテンポ早めて声高らかに
漂と立つ蓮の葉揺れる船の旅
亡き友の逝き年思ひ数えれば我が白髪増す髪のごとしと

桜井くに子 (迫)
管原たろ子 (迫)
星 慶堅 (迫)
三浦 智恵 (迫)
相澤 志子 (東和)

孫帰り棚から戻す飾り物
ほっとしつつも笑顔浮かび来る
ひしめいて咲き溢る石楠花待つ峰へ
五葉山の山旅は夏雲とふたりで
今日よりは親の職せき継ぐと言う
強き意志もつまなざし嬉し
連日の極暑に耐えて帰宅待つ
かけ水欲しいひまわりの花
盆が来て全員が故里帰るのに
帰りたくても故里消えた

千葉 良子 (東和)
及川 慎一 (中田)
熊谷たかよ (中田)
齋藤フキ子 (石越)
加藤 了子 (南方)

応募総数18作品

情報場 Information

催し

秋の風物詩一関・平泉
バルーンフェスティバル



「一関・平泉バルーンフェスティバル」を、10月19日～22日に一関水辺プラザで開催します。熱気球は「見えない風」に乗る自然に優しい乗り物です。皆さんの田んぼなどへ着陸する場合もありますので、ご理解とご協力をお願いします。

**夜間納税相談窓口
(9月・10月分)**
【日時】9月27日(木)
10月25日(木)
いずれも午後8時まで
【場所】総務部収納対策課
(迫庁舎1階)
【問い合わせ】
総務部収納対策課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

【問い合わせ】一関・平泉バルーンフェスティバル実行委員会(事務局)一関市商工労働部商業観光課
☎0191(21)8413

**第4回
登米市民弓道大会を開催**

【日時】11月11日(日)午前9時30分開始(午前9時から受け付け)
【場所】迫武道館(迫町佐沼字八幡1-3-2)
【対象】中学生以上、市内在住者、市内勤務者、登米市弓道協会会員、弓道教室参加者
【参加費】千円(弁当付き)
【申込期限】11月4日(日)
【申し込み・問い合わせ】登米市弓道協会(会長 菅原)
☎090(8780)9222
☎0220(22)1656
登米市弓道協会事務局(担当

住宅入居者を募集	
募集する住宅	
市営住宅	米山西野第二住宅2-5号(平成2年) (米山町西野字見通70番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万5900円~2万3700円/駐車場契約なし
	豊里下町第2住宅8号(平成17年) (豊里町下屋浦301番地6) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=2万3400円~3万4800円/駐車場利用は1台まで
	津山平形住宅1-3号(昭和57年) (津山町柳津字平形75番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万4000円~2万800円/駐車場利用は1台まで
	津山宮町住宅4-4号(昭和52年) (津山町柳津字黄牛田高畑22番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3K)/家賃月額1万1300円~1万6900円/駐車場利用は1台まで
特定公共賃貸住宅	豊里新町特定公共賃貸住宅3号(平成8年) (豊里町新町5番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3LDK)/家賃月額=4万6000円~5万5000円/駐車場契約なし

【入居資格】住宅に困っている世帯
※市営住宅は低所得世帯であること、特定公共賃貸住宅は所得が一定基準額の範囲内であることなどの入居要件があります。
※駐車場利用は、別途1台2千円かかります。
※詳しくは、建設部住宅都市整備課までお問い合わせください。
【申込期限】10月5日(金)※期限厳守
【申し込み】建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階)
※郵送不可
【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅整備係)
☎0220(34)2316

岩井)
☎080(5565)4906

明治150年
記念講演会などを開催

●隈研吾氏特別講演
平成30年が明治元年から数えて150年であることを記念し、みやぎの明治村・登米で特別講演会を開催します。建設中の新国立競技場を設計するなど世界的に著名であり、市の「伝統芸能伝承館森舞台」や「新登米懐古館」の設計者でもある建築家の隈研吾氏を講師に招きます。
【日時】10月13日(土)午後2時~4時

【場所】登米市登米公民館
②千葉英雄「切り絵展」
登米市出身の切り絵作家千葉英雄氏の作品展を開催します。千葉氏の作品はさまざまな色の紙を切りはめて色彩を表現するのが特徴です。

卓越した技巧から創り出される色鮮やかな独自の世界観をぜひご覧ください。約40点の作品を展示する予定です。
【開催日時】10月6日(土)~28日(日)午前9時~午後4時30分

【開催場所】高倉勝子美術館
【入館料】一般200円、高校生

【場所】長沼フットピア公園
【対象者】3歳未満児
【内容】芋煮会
【申し込み・問い合わせ】白鳥ゆめっ子園
☎0220(22)1108

第26回宮城シニア
美術展の作品を募集

【募集対象】日本画、洋画、書、写真、工芸の5部門
【応募資格】県内在住で60歳以上のアマチュアの人
【出展申込料】1作品500円
【出展数】各部門1人1点まで
【申込期限】10月31日(水)(最終日の午後3時まで受け付け)

親子で体験保育
白鳥スマイルキッズデー

親子で体験保育ができます。希望者は、3日前までに電話で申し込みください。
【日時】10月19日(金)午前9時45分~11時

150円、小中学生100円
③はつと屋村

【期間】10月6日(土)~8日(月・祝)
【時間】午前10時~午後3時
【場所】とよま観光物産センター「遠山之里」前
【問い合わせ】とよま振興公社
☎0220(52)5566

なごみの里サポート
センター祭のご案内

【日時】10月6日(土)午前10時~午後1時(小雨決行)
【場所】なごみの里サポートセンター(登米市石越町南郷小谷内前1-1-1)

【内容】餅つき、振る舞い餅、ミニバザー、よさこい、作品展、飲食コーナーなど
※内容は天候などにより一部変更になる場合があります。
【問い合わせ】なごみの里サポートセンター祭事務局
☎0228(35)5055

募集

JICA
ボランティアを募集

JICA(独立行政法人国際協力機構)は、青年海外協力

【展示会場】宮城県美術館(県民ギャラリー)
【展示期間】11月29日(木)~12月2日(日)午前10時~午後4時30分
【入場料】無料
【申し込み・問い合わせ】宮城県社会福祉協議会(いきがい健康課)
☎022(223)1171
<https://www.jica.go.jp/tohoku/>

パソコン(中級)講習会
受講生募集

【講習内容】①ワード②エクセル③パワーポイント
【日時】①10月16日(火)~17日(水)午後2時~4時30分②10月18日(木)~19日(金)午後2時~4時30分③10月23日(火)~24日(水)午後2時~4時30分
【募集人員】講習内容ごとに先着10人まで(選択受講可能)
【場所】市視聴覚センター(第1研修室)
【受講料】無料
【申込期限】10月10日(水)
【申込方法】電話
【申し込み・問合せ】市視聴覚センター
☎0220(22)5219

DAIYU HOME CENTER
8
あったかラグ
大量入荷しました!!

毎月8のつく日
8日 18日 28日 + 毎週土曜日
税込3,240円
以上お買上げで
ポイント5倍

ダイユー・イト 登米中田店案内図 広告
ウジエスーパーさん
マツモトキヨシさん
中田総合体育館
登米市立登米小学校
ヨークタウン内
ダイユー・イト 登米中田店
宮城県登米市中田町石森字駒率400
TEL 0220-23-9433
営業時間 あさ8時~よる8時まで

確かな技術でまかせて安心 広告
電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検
有限会社 五島電機
登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告
KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社
災害時安定供給施設
■アクアショップ KUMANEN ■BFC クマナン 【関連企業】
■コインランドリー-清潔空間 ■なごみの家きらり ■熊谷オウイング
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北畷田 120 番 1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

登米祝祭劇場 10月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
7 ㊤	●水の里混声合唱団20周年記念コンサート ～コールウィロー(若柳)と“友”に～ 【開演】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】500円/中学生以下無料	水の里混声合唱団 ☎ 090(1069)3586
8 ㊤ (祝)	●第27回ななかだ音楽祭 秋を奏でる演奏会 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】無料	中田教育事務所 ☎ 0220(34)2312
13 ㊤	●登米高校吹奏楽部 第21回定期演奏会 【開演】午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】無料	登米高校 ☎ 0220(52)2670
14 ㊤	●女声合唱団ハーモニーなでしこ 結成10周年記念 第5回演奏会 【開演】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】500円	ハーモニーなでしこ ☎ 0220(34)6649
14 ㊤	●劇団シアタープロ塾人 結成15周年記念 演劇公演 「金忠輔～松前藩お国替えの章～」 【開演】①午後1時30分 ②午後5時30分 【会場】小ホール 【入場料】1000円/小中高生500円	劇団シアタープロ塾人 ☎ 090(2998)7555
19 ㊤	●泉忠伸 LIVE2018～Singer Songwriter～ 【開演】午後7時30分 【会場】小ホール 【入場料】1000円/小学生以下無料	同実行委員会 ☎ 090(1375)1600
21 ㊤	●第21回JAみやぎ登米アグリフェスタ 【開演】午前9時 【会場】全館 【入場料】無料	JAみやぎ登米 ☎ 0220(22)8211
31 ㊤ ～ 11月4日	●第20回記念登米市美術協会展 ～作品に込めた「今」と「昔」～ 【時間】午前9時30分～午後5時 最終日は午後3時まで 【会場】小ホール 【入場料】無料	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111

※10月の休館日は、1日、9日、15日、22日、29日です。
※入場料は前売り価格です。

はんとく苑マラソン 伴走ボランティア募集

秋色に染まった自然を、はんとく苑利用者と一緒にご覧いただきませんか。コースは4.6キ、3キ、1.5キ、散策コースの4コースです。伴走ボランティアを希望の場合は事前に連絡いただき、当日受け付けに申し出てください。
※雨天時は中止になります。
【日時】10月21日(日)
【会場】はんとく苑
【時間】午前10時～午後1時
【問い合わせ】はんとく苑(担当)千葉
☎ 0220(55)2727

お知らせ

第28回「公証週間」のお知らせ

10月1～7日は「公証週間」です。
人の権利・義務を明確にし、争いを未然に防止するのが公証制度です。遺言、任意後見離婚(養育費や慰謝料など)や金銭・土地建物の貸借、不動産の売買などの大切な契約は、法務大臣が任命した法律の専門家である公証人が作成

した公正証書しておくことが重要です。
県内の公証人役場は次のとおりです。気軽に連絡ください。
【問い合わせ】
▼仙台合同公証人役場
鈴木公証人
☎ 022(266)8398
長谷川公証人
☎ 022(221)6031
柏村公証人
☎ 022(261)0377
北見公証人
☎ 022(222)8105
▼仙台一番町公証役場
鈴木公証人
☎ 022(224)6148
仙台本町公証役場
卯木公証人
☎ 022(261)0744
▼石巻公証役場
篠原公証人
☎ 0225(22)5791
▼古川公証役場
工藤公証人
☎ 0229(22)2332
▼大河原公証役場
佐河公証人
☎ 0224(53)2265

宮城県最低賃金の改正について

宮城県内の事業場で働く全

に本市に転入し、アパートなど民間住宅を賃借した夫婦で、どちらか一人が40歳未満(年齢は転入日時点の年齢、平成29年3月31日までに転入した人は平成28年4月1日時点の年齢)②市税などの滞納がないこと
【補助金額】民間住宅(公的賃貸住宅、官舎、社宅、社員寮は対象外)の家賃から、住宅手当相当額を控除した家賃の2分の1(月額1万5千円が限度)

※平成30年4月から9月までの家賃支払実績に基づき、補助金を交付します。
【申請受付期間】10月1日(月)～31日(水)
※申請の方法など、詳しくは問い合わせください。
【問い合わせ】企画部企画政策課(移住・定住促進係)
移住・定住相談専用ダイヤル
☎ 0220(23)7331
※移住・定住支援策の詳しい情報は、市公式ホームページ

ねんきんだより

年金受給権者氏名変更の届け出が原則不要

日本年金機構が住民基本台帳ネットワークの情報を基に年金受給権者の氏名を変更することにより、本年3月5日から、年金受給権者の氏名変更の届け出が原則不要になりました。
年金受給権者が氏名を変更したときは、年金証書の交換、年金振込先金融機関の口座名義変更手続きを案内する「氏名変更のお知らせ」が、日本年金機構から送付されます。お知らせが届いたら、書かれてある必要な手続きを取ってください。

ての労働者(臨時、パート、アルバイトなどを含む)に適用される最低賃金が、次の通り改正されます。
【時間額】798円
【効力発生日】10月1日(月)
※次に掲げる賃金は、最低賃金の計算に含まれません。
▼精皆勤手当▼通勤手当▼家族手当▼賞与▼時間外、休日、深夜手当

で紹介しています。

火災事故の恐れあり TDKで加湿器を回収

TDKのスチーム式加湿器について、発煙・発火の恐れがある機種を回収しています。次の機種を持つている人はTDKまでご連絡ください。
【対象機種】KS-31W、KS-32G、KS-500H、KS-300W
S-300W



重大な火災事故が発生しています
TDKの加湿器をお持ちの方は
すぐにご連絡ください
5千円をお支払いします
0120-604-777
対象加湿器は下記の4機種です

【受付時間】午前9時～午後7時
【問い合わせ】TDK(加湿器お客様係)
☎ 0120(604)777

本市に転入し、民間住宅などを賃借した夫婦で、次の要件を満たす場合に補助金を交付します。
【対象者】①補助金の交付開始月からさかのぼって2年以内

人と環境への 新しい優しさを 目指して お気軽にご相談下さい	株式会社 清建 環境プロバイダ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658	仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉中央3丁目18-1 泉ネットワーク・ビル2階 広告 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp
	有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1	有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字 下田中53番地8 リースキン

株式会社 刺蒸くまがい 中田中学校通り 0220-34-5002	...働く会社... 法事・宴会 広告 中田中学校通り 0220-34-5002
株式会社 誠香社 葬儀からご法要までの一環システム 登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます) 24時間受付 0220-34-4856(代表)	...働く会社... 法事・宴会 広告 中田中学校通り 0220-34-5002

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

男女協働参画の施策に関する推進状況の公表

誰もが生き生きと暮らせる登米市男女共同参画推進条例に基づき、平成29年度の男女共同参画の推進に関する施策の推進状況などを公表しています。各総合支所市民課の窓口にて「平成29年度男女共同参画の施策に関する推進状況報告書」を設置していますので、ご覧ください。また、市公式ホームページにも掲載しています。

医療のあり方を考える 市民公開シンポジウム

医療の一翼を担う病院事業の現状と、これからの登米市医療の在り方を市民の皆さんと考えるシンポジウムを開催します。

「医師不足がなぜ起きているのか」「市民皆さまの命と健康を守るために何が必要なのか」を考えるため、3つの基調講演とパネルディスカッションを企画しました。ぜひご来場ください。

相談

もの忘れ相談 精神科医が応じます

高齢者で「最近物忘れが多くなった」「元気がなく何もやろうとしなくなった」「病院に連れて行きたいが、本人が行きたくないと言っている」「同じことを繰り返し話す」など、気になることや困りごとがあるときはご相談ください。精神科医が相談に応じます。

【日時】10月26日(金)午後1時

～5時(午後1時30分開場)

【場所】登米祝祭劇場大ホール

【入場料】無料

【内容】

●第一部基調講演①登米市医療の現状と課題▼大内憲明(市病院事業管理者)

②公共交通及び都市計画から見た医療▼徳永幸之(宮城大 学副学長・教授)

③地域医療を守るためにすべきこと▼栗谷義樹(山形県・酒田市病院機構理事長)

●第二部パネルディスカッション(「登米市医療のあり方」を考える)▼栗谷義樹、徳永幸之、大坂國通(登米市医師会会長)、須藤明美(登米市の医療を考える会会長)、佐々木秀美(市民生活部健康推進課長)、松本宏(医療局長・登米市民病院院長)

【問い合わせ】医療局経営管理部総務課(総務係)

☎ 0220(44)4795

✉ ryo-somu@city.tome.miyagi.jp

口腔機能を進化から考える

口は、当たり前前に食べる、飲む、話すなどをしています。そんな当たり前のことを謎解き学問してみましよう。

【内容】謎解き口腔機能学(進化から口腔機能を考える)

【講師】岡崎好秀氏(国立モントゴル医学、科学大学歯学部客員教授)

【日時】9月30日(日)午前9時55分～正午(午前9時30分から受け付け)

【場所】石巻赤十字病院(災害センター)講堂

【参加費】無料(申込不要)

【問い合わせ】女川町地域医療センター(リハビリテーション室/担当)菅

☎ 090(1257)5922



金融機関からの資金調達をサポート

信用保証協会は、中小企業・小規模事業者やこれから事業を始める皆さんが、事業に必要な資金を金融機関から借り入れるときに保証人となり、資金を借りやすくする公的機関です。

資金調達のサポートのほか、創業・経営支援などをして

☎ 0220(58)4311

【場所】津山・豊里地域包括支援センター

☎ 0225(68)3780

【連絡先】豊里分室

☎ 0225(76)4811

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(長寿社会係)

☎ 0220(58)5551

就職や仕事の悩み相談 みやぎ若者サポステ

【開所時間】毎週月～土曜/午前10時～午後5時

【場所】ふるさとプラザ(古川)

【対象】15～39歳の無業状態の人、その保護者、家族

【料金】無料

【申込方法】電話予約

います。気軽に相談ください。

【対象】中小企業・小規模事業者を営んでいる人

【問い合わせ】宮城県信用保証協会大崎支店(大崎市古川東町5-46)

☎ 0229(22)0722

テレビ受信障害対策を 装った詐欺行為に注意

携帯電話基地局の開設に伴い、10月18日(木)から試験電波が発射され、一部地域でテレビ受信障害が発生し、テレビ放送が正常に視聴できなくなる可能性があります。

テレビ受信障害対策は、携帯電話事業者が設立した「一般社団法人700MHz利用推進協会」が実施し、テレビ受信への影響が発生する可能性がある世帯には、試験前にチラシが配布されます。また、対策が必要な可能性の高い世帯は、テレビ受信障害対策員証を携行した工事業者が直接ご家庭を訪問します。

対策にかかる費用は全て推進協会が負担することになっており、市民の皆さまに対する費用請求は絶対ありません。テレビ受信障害対策を装った詐欺行為や悪徳商法などには十分に注意してください。

【日時】10月21日(日)▼開場 午後1時▼開演 午後1時30分

【会場】栗原市若柳総合文化センター(ドリム・パル)

【内容】▼クラシック・吹奏楽のオリジナルステージ喜劇「こうもり」レクシオン

ほか▼栗原市立若柳中学校吹奏楽部の招待演奏▼ポップスステージ、ダンシング・レボリューションほか

【入場料】大人(中学生以上)300円、小学生以下無料

【問い合わせ】若柳ウインド・オーケストラ(団長 川村)

☎ 090(1068)1923

オストメイト相談会 開催

【日時】10月6日(土)午後1時～4時

【場所】石巻赤十字病院

【対象】県内のオストメイト(人工肛門・人工膀胱保有者)および家族など

【内容】術後のケア、器具、社会生活、福祉制度、災害対策、入浴の仕方などに関する相談会

【講師】石巻赤十字病院、皮膚排泄ケア認定看護師/大坂安奈氏

※予約は不要です。

【連絡先】日本オストミー協会

宮城県支部

☎ 080(5567)3348

☎ 022(358)1373

10月の納税

市県民税・・・3期
国民健康保険税・・・5期
介護保険料・・・5期
後期高齢者保険料・・・4期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限/10月31日(水)

登米市の人口・世帯数 (平成30年8月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,597	9,999	10,569	20,568 (▲21)
登米	1,805	2,333	2,527	4,860 (▲1)
東和	2,368	3,127	3,270	6,397 (▲15)
中田	5,097	7,652	8,016	15,668 (15)
豊里	2,136	3,275	3,346	6,621 (▲12)
米山	2,813	4,480	4,642	9,122 (▲35)
石越	1,586	2,432	2,462	4,894 (▲11)
南方	2,695	4,238	4,416	8,654 (▲2)
津山	1,163	1,583	1,718	3,301 (▲13)
合計	27,260	39,119	40,966	80,085 (▲95)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況 (平成30年8月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H30	H29	増減数
人身事故発生件数	124件	125件	▲1件
死者数	3人	2人	1人
負傷者数	156人	164人	▲8人
物損事故発生件数	1,069件	1,025件	44件

※平成30年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

これからの時期は日没が早まり、夜間の事故が多発します。特に夜間、外出する際は反射材を身につけ、交通事故に遭わないように注意しましょう。

市内放射線の測定結果

測定日:平成30年9月1日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.05	曇り
消防署北出張所(石越)	0.04	雨
消防署東出張所(東和)	0.04	曇り
消防署津山出張所	0.04	雨
消防署南出張所(豊里)	0.04	曇り
消防署西出張所(南方)	0.04	雨

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

Interview



(後左から)伊藤清さん・麻美さん

(前左から)夏帆ちゃん・清春くん 迫町仮屋

【麻美】近所で開催されるお祭りだったので、家族と来ました。【清】1年ほど前に30年ぶりにUターンしてきました。復活すると聞いて来ました。久しぶりに同級生に会うことができました。【2人】祭りで顔見知りができたり、世代を超えた交流ができるのはいいですね。今後も続けてほしいです。



ミニ花火大会も開催。手作りのナイアガラ花火に会場からは大きな拍手が

以前の盆踊り大会は、北方地域の青年会が中心になり開催していましたが、1988年から、長沼花火に移行する形で途絶えていました。2014年に、北方地区地域づくり計画を立てる際、ワークショップを開催したところ、盆踊りの復活を望む声があったことから「地域の宝・地域活動」として計画に盛り込みました。

「平成最後の年に何かしよう」ということになり、約30年ぶりの開催に変わりました。北方地域の人は、変わってことをやろうとすると快く受け入れてくれます。イベントにも積極的に参加してくれて協力的。誰でも温かく受け入れる器の大きさを感じます。今後は、もっといろんな人や若い人たちにも関わってもらい、地域を活性化させたいですね。他では思いつかない、北方ならではの新しいことを取り入れ、地域の宝を生かしていきたいです。



盆踊り後には、大抽選会を開催。軽快なアナウンスで盛り上がる参加者

齋藤輝雄さん 北方公民館長



当日は約500人が来場し、復活した盆踊りを楽しみました。屋台も縁日も大盛況。北方地域の人は、変わってことをやろうとすると快く受け入れてくれます。イベントにも積極的に参加してくれて協力的。誰でも温かく受け入れる器の大きさを感じます。今後は、もっといろんな人や若い人たちにも関わってもらい、地域を活性化させたいですね。他では思いつかない、北方ならではの新しいことを取り入れ、地域の宝を生かしていきたいです。



盆踊り大会に向けて「くるくる音頭」の振り付けをした高橋信子さんを講師に踊りの復習



復活!!盆踊り大会 8月18日開催

主催 北方地区コミュニティ推進協議会、北方公民館

地域のチカラで

祭り復活

地域の恒例行事、夏祭り。この夏、市内で2つのイベントが復活しました。一時は中断していたイベントが数十年ぶりに復活するまでと、平成最後の登米市の夏祭りを写真で振り返ります。

なかつやま夏まつり 8月12日開催

主催 中津山公民館、中津山コミュニティ運営協議会

Interview



大立目しげ子さん 米山町清水

家が近いので昔も祭りに参加していました。洋服で参加することが多かったのですが、今日は、20年ぶりの盆踊りなので浴衣で。下駄が履き慣れなくて大変でした(笑)。盆踊りの練習会にも参加しました。振り付けを間違えることもありましたが、みんなで踊るのは楽しいですね。来年も楽しみにしています。



馴染みある米山音頭が流れると、自然と輪になり盆踊りがスタート

「キャンドルナイト」を計画。先祖供養や願い事を短冊に書いてキャンドルと一緒に飾りました。キャンドルの木枠は中津山商工振興会の協力で40個作ってもらい、それは別に30個分の材料を提

供してもらい、中津山コミュニティ運営協議会の高齢者部会が組み立てました。牛乳パックのキャンドルも募集し、多くの人が「イベント作りに参加できる」方法を考えました。祭りには、延べ500人が参加。約100人の地域のスタッフの皆さんも積極的に協力してくれました。



芸能コーナー用のステージに、ボランティアスタッフがちょうちんを飾り付け

鈴木美広さん 中津山公民館長



夏祭りを約20年ぶりに開催しました。地域ぐるみで気軽に参加できるイベントが、中津山地域の一体感を作り出し、地域活性化につながるのではな



中津山コミュニティ運営協議会高齢者部会の皆さんの協力でキャンドルを組み立て

毎年恒例だと思っている地域行事も、続けていくことは簡単ではありません。再開させることは、さらに大変です。中断していた夏祭りが復活できたのは、地域の力があってこそ。

今、以前のにぎわいを取り戻し、地域を活性化するための取り組みが進められています。



5



10



7



6



9



8



登米市

夏祭り

「フオトリポート」

登米市の夏を彩った
祭りを写真で振り返る

1



12



11



3



2

1~7 YOSAKOI & ねぶたinとよさと(8月5日開催)。JR陸前豊里駅前通りで開催されたよさこい。雨が降る中、躍動感あふれるよさこいの演舞や幻想的なねぶたの練り歩きに、会場全体が一体となって盛り上がりました。
8~10 ふるさと花火in長沼(8月13日開催)。2000年から始まった名物「ナイアガラ」は募金により長さが決まります。今年の全長は205.2m。メッセージ花火や水上スターメイン、ナイアガラなどの花火が来場者を魅しました。
11~14 長沼はすまつり(8月1~31日開催)。数十万本のハスの花が咲く光景は、まさに極楽浄土。湖上遊覧用の小舟で、船頭の解説を聞きながら、花の間を縫うようにゆったりと運行。



14



13



4



1〜4佐沼夏祭り(7月21、22日開催)。前夜祭では、登米市観光PRキャラクター「はっこん」による菓子まきや縁起餅まきなどステージイベントが開催。射的、輪投げ、金魚すくいなど多くの出店が並び、にぎわいをみせました。本祭は7基のみこしや22基のちびっこみこしなど、さまざまな催しに、大勢の見物客が訪れました。

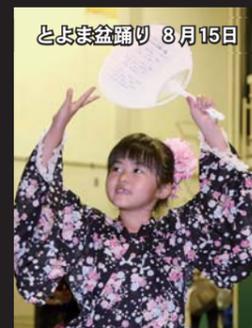
5道の駅米山花火まつり(8月25日開催)。プロレスやダンスが披露され、夜には大輪の花火が米山の夜空を彩りました。

6石/森章太郎ふるさと記念館夏祭り(8月18日開催)。すずめ踊りやお笑い女性マジシャンによるマジックショーなどのステージイベントが披露。地元石森の若者グループ「石若会」のみこし練り歩きも催され、来場者を楽しませました。

710もっこり牛まつり(8月12日開催)。一晩かけてじっくりと焼き上げ、ワインで仕上げた牛肉はまさに逸品。約1000人分が無料で振る舞われました。

8登米太鼓フェスティバル(8月4日開催)。躍動と迫力溢れる太鼓の演奏で、観客を魅了しました。

9〜10とよま明治村夏まつり(8月3、4日開催)。前夜祭では音楽イベントが開催。本祭では射的、ミニ四駆コースや特設ビーチなどが設けられ、プロレスやチアダンスなども披露。毎年恒例のお笑いライブでは、大物声優のものまねでブレイク中の「アイデンティティ」が出演。会場は笑いの渦に包まれました。



ときめき人

Tokimeki bito



地域の交通安全に 貢献し50年 内閣総理大臣表彰を 受賞

南方町・高石

大久保 榮志さん

おおくぼ えいし
1944年生まれ 血液型/O型

Profile

1967年に南方町交通安全指導隊に入隊。77年同副隊長、83年佐沼地区交通安全協会理事、95年同副会長を経て、2005年から同会長を9年間務め、14年から同顧問に就任。また、1983年から南方町議会議員を6期22年務める。専業農家で、妻、息子と3人家族。



熊谷盛廣市長に表彰の報告をする大久保さん。

「まさか自分が表彰されるとは、思いもしませんでした」と振り返る。

交通安全や火災予防など、国民の安全について顕著な功績をあげた人を表彰する、平成30年安全功労者内閣総理大臣表彰の表彰式が7月6日、総理大臣官邸で開かれた。大久保さんは、南方町交通安全指導隊や佐沼地区交通安全協会^{（きんせい）}で50年にわたり活動。交通安全思想の普及に尽力したとして、安倍晋三^{（あべしんぞう）}内閣総理大臣から表彰状が授与された。

「50年も活動を続けられたのは、家族の協力と理解があったから。そして、地域の人をはじめ、多くの人の支えがあったからこそ」と感謝する。交通安全指導隊員になったのは、当時の交通安全協会の人や家族に勧められたのがきっかけ。交通指導

隊の活動は、行事での交通整理、街頭指導やパトロールなどで、時には交差点で手信号をすることも。「練習が厳しく、覚えるのに苦労しましたが、交通事故が減っていくことが、なによりうれしい」と、辞めたいと思ったことはなかった。

大久保さんの信条は、自分から行動すること。「死亡事故があれば、すぐに再発防止策を検討し、道路が汚れていれば自分から清掃するようにしています」と、持ち前の行動力と人柄の良さで周囲を牽引し、人望も厚い。

「交通安全で大切なことは、一人一人が自覚と意識を常に持つこと。これからもできる限り活動し、伝えていきたいです」一。前を向き続ける大久保さんは、今日も交通安全を願っている。

編集後記

▼7、8月はお祭りを取材。ステージイベントや盆踊りなど、どこも趣向を凝らしていて、楽しみながらの取材になりました。復活したお祭りでは、地域の活性化に向けて頑張っている皆さんの話を聞くことができました。取材にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。寄りました。（小野寺）

▼寄り添い半世紀の渡邊さん夫婦を取材しました。私は、結婚して14年になりますが、最近は感謝の言葉を言わなくなったように思います。家事や料理をしても、らうことに感謝の気持ち忘れず、これからは「ありがとう」と言葉で伝えようと思います。（高橋）

▼全国大会に出場した選手たちは、みんな堂々としていたのが印象的でした。全国へ勝ち進むために、さまざまな困難を乗り越え、目標を達成した選手たちを尊敬します。広報紙を読んでいる皆さんに、取材した人たちの内容が少しでも伝わるといい文章を書くことが今の私の目標です。（三浦）



登米市メール配信サービス

（防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。）
<https://mail.cous.jp/tomeicity/>